第６次日吉津村総合計画（基本計画）

一人ひとりが輝き　夢はぐくむ村づくり

実　施　計　画

（平成２５年度）

〇基本計画（平成２３年度～３２年度）

第1章　人を愛する豊かな心をそだてよう

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう

＊日吉津村第６次総合計画（平成２３～３２年度）を、平成２３年３月新たに策定しました。
全５章からなる基本計画に記載された各種施策について、平成２５年度から３年間の計画を定めたものが、この実施計画です。（この実施計画は３ヵ年のローリング方式により毎年改定します。）

＜第１章　人を愛する豊かな心を育てよう＞

1. 生涯学習のむらづくり

施　　策	担当課	P	備　　考
①　学校、家庭、地域の連携 （GUTS日吉津っ子の育成）	教育委員会	1	
②読書及び図書活動の活性化と図書館の整備	教育委員会	2	
③生涯学習の推進	教育委員会	3	

2. 学校教育の振興

1）就学前教育

施　　策	担当課	P	備　　考
①保小連携など、教育機関相互の連携	教育委員会	4	
②家庭教育・子育て支援の推進	教育委員会	5	

2）義務教育

（1）小学校教育

施　　策	担当課	P	備　　考
①活力のある学校づくり	教育委員会	6	
②社会に適応できる子どもの育成	教育委員会	7	
③特別支援教育の充実	教育委員会	8	
④開かれた学校教育の実践	教育委員会	9	
⑤教職員の資質の向上	教育委員会	10	

（2）中学校教育

施　　策	担当課	P	備　　考
①教育機能の整備	教育委員会	11	
②社会教育分野の取り組み	教育委員会	12	
③関係組織の連携強化	教育委員会	13	

3. 社会教育と公民館活動

施　　策	担当課	P	備　　考
①学習機会、内容の拡充、支援	教育委員会	14	
②各種団体・グループの育成と指導者養成	教育委員会	15	
③図書の充実と村立図書館の整備	教育委員会	16	
④各種イベントの開催	教育委員会	17	
⑤民俗資料館の管理運営と地域文化振興	教育委員会	18	

4. 社会体育の振興

1) スポーツ･レクリエーション活動と施設整備

施　　策	担当課	P	備　　考
①村民総スポーツの推進	教育委員会	19	
②各種大会の開催	教育委員会	20	
③少年スポーツの健全育成	教育委員会	21	
④指導者の確保･育成	教育委員会	22	
⑤施設の適正管理と有効活用	教育委員会	23	

5. 人権尊重･同和問題への取り組み

施　　策	担当課	P	備　　考
①審議会の設置と総合計画の策定	教育委員会	24	
②人権･同和教育研修の充実	教育委員会	25	
③村同和教育推進協議会の活動推進	教育委員会	26	

6. 男女共同参画社会の実現

施　　策	担当課	P	備　　考
①男女共同参画計画の推進	住民課	27	
②活動の支援と人材育成	住民課	28	
③支援施策の充実	住民課	29	

7. ボランティアの育成･支援

施　　策	担当課	P	備　　考
①ボランティア活動の推進	地域振興課	30	
②相談体制の確立と支援	地域振興課	31	

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（来海）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．生涯学習のむらづくり	施策	（P25） ①学校、家庭、地域の連携	実施期間	継続	団体等	村内各種団体 組織と連携

平成25年度実施計画

目的	学校・家庭・地域の連携を図りながら、学習内容や手段の充実、図書活動の活性化、学習情報の提供に努め、学習条件の整備と推進体制の強化を図る。	到達目標	・学校・家庭・地域が連携した学習プログラムの実践。 ・学習プログラム、支援システムの具現化。 ・学校・家庭・地域が連携したネットワークづくり。

事業内容		
	事業名	GUTS日吉津っ子育成事業
	（具体的な施策）	学社（学校教育・社会教育）連携、融合による子育てプログラム「GUTS日吉津っ子」の実践 ・育成推奨事業（カルチャー少年塾、子どもの日まつりなど）を実践 ・特定の課題に焦点化した取組みの実施 フレンドホーム（通学合宿）の実施 ・読書活動の推進

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費等	240	一般財源　240
(平成25年度)	予算	報償費等	264	諸収入　30 一般財源　234
(平成26年度)	計画	報償費等	264	諸収入　30 一般財源　234
(平成27年度)	計画	報償費等	264	諸収入　30 一般財源　234

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（土井）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．生涯学習のむらづくり	施策	（P25） ②図書及び図書活動の活性化と図書館の整備	実施期間	H17～継続	団体等	鳥取県立図書館

平成25年度実施計画

目的	・生涯学習の重要拠点となるよう、小学校、保育所などと連携することで、子どもたちの読書活動の活性化を図る。 ・村民の読書支援を行う。	到達目標	・県立図書館を中心としたネットワーク構築と図書館サービスの提供。

事業内容	事業名	**図書整備推進**
	（具体的な施策）	・県立図書館のＷＥＢ予約サービスの利用促進 ・県立図書館のセット図書、貸出サービスの利用促進（小学校・保育所などへの団体貸出） ・図書管理システム稼動によるサービスの向上 ・蔵書の確保 ・県内図書館との横断検索参加への検討準備

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	備品購入費、借上料等	3,275	一般財源
(平成25年度)	予算	備品購入費、借上料等	3,378	一般財源
（平成26年度）	計画	備品購入費、借上料等	3,500	一般財源
（平成27年度）	計画	備品購入費、借上料等	3,500	一般財源

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（塚田　）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（ ）その他		
1. 生涯学習のむらづくり	施策	（P25） ③生涯学習活動の推進	実施期間	H14～ 継続	団体等	ふれあいフェスタ 実行委員会

平成25年度実施計画

目的	◇ふれあいフェスタ(文化の部) 公民館グループ活動発表の場としての作品展示、村民一般の作品展示等を通して、創作意欲の振興を高めるとともに、村民の文化意識の向上と交流を図る。	到達目標	◇ふれあいフェスタ（文化の部） ・村民一般の出展の増加 ・村内外の入場者の増加

事業内容	事業名	**各種大会**
	（具体的な施策）	◇ふれあいフェスタ（文化の部） ・毎年11月第1土・日（2日間開催） ・会場・・・トレセンアリーナ内、ロビー ・作品展示（公民館グループ・小学校・保育所・自治会婦人部等各種団体・村内の事業所・村民一般） ・囲碁体験コーナー設置（囲碁グループ）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	役務費	16	一般財源　16
(平成25年度)	予算	役務費	25	一般財源　25
（平成26年度）	計画	役務費	25	一般財源　25
（平成27年度）	計画	役務費	25	一般財源　25

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（矢倉）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．学校教育の振興 1）就学前教育	施策	（P26） ①保小連携など、教育機関相互の連携	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	乳幼児期の教育は、生涯の人間形成の基礎を培うものであり、その役割は重要であるため、保育所における教育的機能の充実や親支援について関係機関の連携を図る。	到達目標	・綿密な連携を図るため、教育委員会、保育所、小学校、児童館、子育て支援センターでつくる日吉津村教育協議会の開催と体制整備。 ・保護者に対する子育て観の確立や情報提供を効果的に行なう。 ・保育所、学校と連携した基本的生活習慣の定着に向けた具体的な取り組みの推奨
事業内容	事業名	教育委員会事務局	
	（具体的な施策）	◇「日吉津村教育協議会（教育委員会、保育所、小学校、児童館、子育て支援センター）の定例開催と組織体制の整備。 ・夏季休業を利用した保小合同研修会の開催と、小学校教員の保育参加。 ・福祉保健課と連携し、5歳児健診から就学指導へつなぐ体制つくりや乳児期の保護者への情報発信や研修場の開拓。 ・子育て支援センターとの連携。 ◇「村就学指導委員会」の開催 ・就学指導における関係機関の連携と情報交換 ◇福祉保健課と協働し、発達障害の理解に関するリーフレットの活用 ◇子ども読書推進計画の作成	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
(平成26年度)	計画		－	
(平成27年度)	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（矢倉）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．学校教育の振興 1）就学前教育	施策	（P26） ②家庭教育・子育て支援の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	幼児期に身につけなければならない基本的生活習慣の習得等家庭での教育力の向上を図る。	到達目標	・諸会を的確に実施するとともに、家庭の教育力の回復のため、より効果的な啓発方法を実施する。

事業内容		
	事業名	**教育委員会事務局、（緊）保学連携読書推進（H24）**
	（具体的な施策）	◇研修会の開催 ・新しく1年生になる児童の保護者を対象に、家庭教育の重要性を再認識するために開催 ◇家族ふれあい読書の推進にかかわる研修や講演会の開催 ◇保育所における基本的生活習慣の強化習慣の設定 ◇学校図書館（子ども図書館）の土日開放と、施設の効果的な活用促進（Ⅰ-9関連） ◇私立幼稚園就園奨励費補助事業 ◇教育センター、家地教など外部組織を利用した研修の充実による保育の質の向上　（園内研修の充実） ◇園評価の実施 ◇就学指導の充実

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	賃金、委託、報償費、その他補助金	2,681	国庫補助金　70 県支出金　2,086 一般財源　525
（平成25年度）	予算	賃金、委託、報償費、その他補助金	1,378	国庫補助金　70 一般財源　1,308
（平成26年度）	計画	賃金、委託、報償費、その他補助金	1,378	国庫補助金　70 一般財源　1,308
（平成27年度）	計画	賃金、委託、報償費、その他補助金	1,378	国庫補助金　70 一般財源　1,308

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （1）小学校教育	施策	（P27） ①活力のある学校づくり	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	活力ある学校づくりを目指し、人を愛する広い心、創造性豊かな児童に育てる教育内容の充実に努め「自ら学び自ら考え進んで表現する子どもの育成」を目指し取り組む。	到達目標	子どもたちに、直接指導を行うことにより、教師の支援、指導以上の体験的学習となる。この体験を通し、地域の方との交流や地域との結びつきを豊かにする。

事業内容	事業名	**小学校教育振興**
	（具体的な施策）	◇社会科や総合的な学習のなかで、地域の生産者をゲストティーチャーとして迎え、大豆づくり、白ねぎづくりを年間を通じて体験する学習を進める。 ◇クラブ活動で、囲碁・将棋等を教わる。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
(平成25年度)	予算		-	
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （1）小学校教育	施策	（P27） ②社会に適応できる子どもの育成	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	社会に適応する力を育てるため、パソコンやケーブルテレビなどを活用した情報化、外国人との交流など国際化を取り入れた教育を推進する。	到達目標	・総合的な学習のなかで、調べ学習の実践が求められているため、教育を推進する。 ・外国語活動の需要性を踏まえ、充実を図る。
事業内容	事業名	小学校管理運営、小学校教育振興	
	（具体的な施策）	◇パソコンやインターネットを活用した学習の推進 ◇ALT（外国語指導助手）による外国語活動の実施（5･6年生における英語学習、4年生以下における国際理解学習として実施）	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料、使用料等	1,534	一般財源　1,534
（平成25年度）	予算	委託料、使用料、工事請負費、備品購入費等	4,690	一般財源　4,690
（平成26年度）	計画	委託料、使用料等	1,508	一般財源　1,508
（平成27年度）	計画	委託料、使用料等	1,508	一般財源　1,508

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （1）小学校教育	施策	（P27） ③特別支援教育の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	一人一人の可能性を広げ、個性や能力を伸ばし、ともに支え合い成長していく態度を育てる。　一人一人の可能性を広げ、個性や能力を伸ばし、ともに支え合い成長していく態度を育てる。	到達目標	・障がいの程度に応じた教育や支援体制の強化。
事業内容	事業名	小学校管理費、小学校教育振興	
	（具体的な施策）	◇特別支援学級の開設 ・障がいの程度に応じた教育の推進 ・普通学級において、支援を要する児童に対しての支援体制の強化	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	使用料、扶助費	131	一般財源　131
(平成25年度)	予算	工事請負費、備品購入費、使用料、扶助費	720	一般財源　720
（平成26年度）	計画	使用料、扶助費	182	一般財源　182
（平成27年度）	計画	使用料、扶助費	182	一般財源　182

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （1）小学校教育	施策	（P27） ④開かれた学校教育の実践	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	地域ぐるみで児童を育てる機運を高めるため、より一層開かれた学校教育を実践する。	到達目標	地域ぐるみで児童を育てる機運を高めるため、より一層開かれた学校教育を実践する。
事業内容	事業名	小学校教育振興	
	（具体的な施策）	◇クラブ活動や総合学習へのゲストティーチャー招聘 ・PTA活動、地域子ども会、自治会、各種団体との連携を図るとともに、地域の教育力を活用し、地域の伝統や文化を伝え、「生きる力」を育む。 ◇学校図書館（子ども図書館）の地域開放。土・日の開放を、中央公民館の図書室利用時間と連携し行う。（Ⅰ-5と連携）	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
(平成25年度)	予算		-	
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （1）小学校教育	施策	（P27） ⑤教職員の資質の向上	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	直接児童の指導にあたる教職員の質的向上を目指し、学校教育の充実を図る。	到達目標	・教育の質的向上を図るため、教職員を資質や指導力の向上に努める。
事業内容	事業名	小学校教育振興	
	（具体的な施策）	◇講師を招いて、授業方法の研修を行う。	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費	50	一般財源　50
(平成25年度)	予算	報償費	50	一般財源　50
（平成26年度）	計画	報償費	50	一般財源　50
（平成27年度）	計画	報償費	50	一般財源　50

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（○）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （2）中学校教育	施策	（P28） ①教育機能の整備	実施期間	継続	団体等	中学校組合

平成25年度実施計画			
目的	教育環境・教育機能の更なる充実を目指す。	到達目標	・施設・備品の整備の推進。
事業内容	事業名	中学校管理	
	（具体的な施策）	◇教育機能（施設・備品）の充実 ・組合教育委員会・組合議会を通じて実施	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	負担金	4,879	一般財源　4,879
(平成25年度)	予算	負担金	5,389	一般財源　5,389
(平成26年度)	計画	負担金	5,400	一般財源　5,400
(平成27年度)	計画	負担金	5,400	一般財源　5,400

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （2）中学校教育	施策	（P28） ②社会教育分野の取り組み	実施期間	継続	団体等	中学校組合

平成25年度実施計画			
目的	お互いに相手の立場を思いやる豊かな心を育む環境づくりを行う。	到達目標	・積極的に地域との関わりを持ち、社会性を身につける。
事業内容	事業名	教育委員会事務局	
	（具体的な施策）	◇中学生のつどいの開催 ◇地域でのイベント等への参加	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
(平成25年度)	予算		-	
(平成26年度)	計画		-	
(平成27年度)	計画		-	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
2．学校教育の振興 2）義務教育 （2）中学校教育	施策	（P28） ③関係組織の連携強化	実施期間	継続	団体等	中学校組合、PTA等

平成25年度実施計画			
目的	いじめ、不登校、非行問題等早急に解決しなければならない課題への対応を進める。	到達目標	・関係組織の強化を図る。
事業内容	事業名	教育委員会事務局	
	（具体的な施策）	◇PTA、学校、教育局、教育委員会、警察等の関係機関との連携強化	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
(平成25年度)	予算		-	
(平成26年度)	計画		-	
(平成27年度)	計画		-	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（来海）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．社会教育と公民館活動	施策	（P29） ①学習機会、内容の拡充・支援 （P25） ③生涯学習活動の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	質、量ともに多様化・高度化した各々の生活課題や学習要求に応えていくために、誰もがいつでも、個々に合った方法で参加できるよう、学習機会等の拡充に努める。 本村の生涯学習活動について報告しあい、新しい学習課題や今後の方向性について認識を深め、それぞれの実践力を高める場として生涯学習のむらづくりを開催する。	到達目標	・公民館・子育て支援センター・自治会・子ども会等と連携を図りながら実施。 ・社会的課題にあった講座や講演会等の開催 ◇生涯学習のむらづくり ・村内の実践者の発掘 ・村民個々の実践に向けてのきっかけとなる場を提供

事業内容	事業名	**社会教育事業**
	（具体的な施策）	◇生涯各期における学習課題に対応する学習機会、情報の提供及び内容の拡充 ・子育てサロン・・・乳幼児の親子を対象 ・子どもの日まつり・・・小学生・保護者を対象 ・成人式 ・ふれあいフェスタ(イベントの部) ・生涯学習むらづくり推進大会・・・村内の先進的実践事例の発表や紹介、講演などを通じて、時代に即した学習課題克服のための助言をいただく。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費等	654	一般財源　654
（平成25年度）	予算	報償費等	801	県支出金　172 一般財源　629
（平成26年度）	計画	報償費等	801	県支出金　172 一般財源　629
（平成27年度）	計画	報償費等	801	県支出金　172 一般財源　629

その他意見等

担当課（教育委員会）　担当者（来海）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．社会教育と公民館活動	施策	（P29） ②各種団体・グループの育成と指導者養成	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	これまでの実践を活かし、さらに家庭・学校・地域が連携しながら学習できるよう、団体・指導者の育成、人づくりを進める。	到達目標	・青少年育成村民会議の活性化。 ・村子ども会育成連絡協議会の自主的な運営。 ・修了者の会の自立と、主体的な取組み。 ・指導者の育成。

事業内容	事業名	**青少年育成**
	（具体的な施策）	◇青少年育成村民会議の育成援助 青少年育成の課題が多様化するなか、村内関係者が網羅的に連携する ◇村子ども会育成連絡協議会の指導支援 「地域の子どもは地域で育てる」という方向が最も期待できる

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金等	658	一般財源　658
（平成25年度）	予算	補助金等	670	一般財源　670
（平成26年度）	計画	補助金等	670	一般財源　670
（平成27年度）	計画	補助金等	670	一般財源　670

その他意見等

担当課（教育委員会）　担当者（塚田）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
3．社会教育と公民館活動	施策	（P29） ④各種イベントの開催	実施期間	継続	団体等	盆踊り実行委員会 芸能大会実行委員会

平成25年度実施計画

目的	村内の老若男女が一堂に会し、夏の風物詩である盆踊りを村民手作りにより開催し、世代を超えて地域の連帯感を高揚させたり、公民館グループ活動発表の場と一般村民の芸能発表と鑑賞の場を提供し、ふれあい交流の場とする。	到達目標	・多数の盆踊り参加 ・夏のイベント（ふるさと夏祭り）としての定着化 ・どの年代でも楽しめる大会 ・発表を通じて、グループ活動の周知と新メンバーの開拓

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇盆踊り大会の開催（8月16日） ・各種団体、ボランティア、一般公募で実行委員会を組織し、運営 ・小学校グラウンドを会場とし、櫓、提灯の設置や商工会、一般の屋台出店の設置 ・広く協賛者を募り、大抽選会と花火打ち上げの実施 ・小学校の協力を得て盆踊り練習会の開催（日吉津音頭） ◇芸能大会の開催 ・公民館グループ、各種団体、ボランティア、一般公募の有志、公民館運営審議会委員で実行委員会を組織し、運営 ・概ね3月の第2日曜日の開催 ・出演者の募集（一般公募含む）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費、役務費、借上料	88	一般財源　88
(平成25年度)	予算	報償費、役務費、借上料	92	一般財源　92
（平成26年度）	計画	報償費、役務費、借上料	92	一般財源　92
（平成27年度）	計画	報償費、役務費、借上料	92	一般財源　92

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（来海）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．社会教育と公民館活動	施策	（P29） ⑤民俗資料館の管理運営と地域文化振興	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	本村の生活文化や歴史を保存展示している民俗資料館を村民のアイデンティティやふるさと意識を育てる拠点として活用を広げる。	到達目標	・民具調査票を活用し、展示物や収蔵物の製本化をしたり、インターネット上での閲覧ができるように努める。 ・指定文化財の適正な管理
事業内容	事業名	文化財保護事業・資料館管理運営	
	（具体的な施策）	（文化財保護事業） ◇民俗資料館の活用 郷土を中心とする民俗文化財を収集・保管し、適宜展示公開する ・秋のふれあいフェスタに併せ特別展の開催 ・定期的な展示物の入れ替えと収蔵物の整理 ・いつでも誰でも入館できる開放日の設定 ・民具調査票の活用	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料等	389	一般財源 389
(平成25年度)	予算	委託料等	629	県支出金　28 一般財源 601
（平成26年度）	計画	委託料等	629	県支出金　28 一般財源 601
（平成27年度）	計画	委託料等	629	県支出金　28 一般財源 601

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（鬼束）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
4．社会体育の振興 1）スポーツ・レクリエーション活動	施策	（P30） ①村民総スポーツの推進	実施期間	継続	団体等	体力つくり推進委員会、ﾏﾗｿﾝ・12hｿﾌﾄﾊﾞﾚｰ実行委員会

平成25年度実施計画

目的	スポーツを楽しむ機会の少ない青壮年層を中心に、村民相互の親睦を図り、明るく豊かで健康な村づくりに貢献するとともに、マラソン大会やニュースポーツ大会の開催等を通じて、地域の活性化と健康増進・体力つくりの意識の高揚を図る。	到達目標	・チューリップマラソンの開催（目標・参加者2,000名） ・12時間ソフトバレーボール大会の開催 ・ニュースポーツ大会の開催（種目の見直しを行う）

事業内容	事業名	**社会体育一般**
	（具体的な施策）	●日吉津独自の大会の開催で多数の参加者を募り、生涯スポーツの推進に役立てる ◇第35回チューリップマラソンの開催（4月14日：日野川河川敷運動公園） ・村の一大イベントとして定着 ・35回の記念大会で、ゲストランナーとして谷川真理さんを招待。講演会を4月13日に開催。 ◇第12回熱血12時間ソフトバレーボール大会の開催（6月8日：農業者トレーニングセンター） ・ユニークな大会として認知 ◇ニュースポーツオープン大会の開催（11月頃） ・誰でも気軽に参加できるスポーツに親しみ、体力つくりに役立てる ・参加者の固定されてきたＧＧ・ＴＢＧは開催しない

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	賃金・補助金	1,480	一般財源　1,480
平成25年度	予算	賃金・補助金	1,690	県支出金　450 一般財源　1,240
（平成26年度）	計画	賃金・補助金	1,547	県支出金　360 一般財源　1,187
（平成27年度）	計画	賃金・補助金	1,547	県支出金　360 一般財源　1,187

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（鬼束）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（ ）その他		
4．社会体育の振興 1）スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	（P30） ②各種大会の開催	実施期間	継続	団体等	村体育協会、村民運動会実行委員会

平成25年度実施計画

目的	球技大会や村民運動会を開催することにより、地域住民の交流や親睦を図る場を提供すること、及び、日頃スポーツに親しむ機会の少ない青壮年層へスポーツをする機会を提供し、村民の健康増進及び体力の向上を目的とする。	到達目標	・村民運動会の開催（年1回） ・村民球技大会の開催（年3回・6種目）

事業内容	事業名	**社会体育一般**
	（具体的な施策）	◇村民運動会の開催（9月22日開催予定） ・実行委員会を開催し、競技種目の見直し・大会運営等について検討する ・H24は室内で開催。室内でもスムーズに開催できるような運営体制整備や、種目の検討を行う ◇村民球技大会の開催（7月・10月・3月に開催） （ソフトボール、ゲートボール、ソフトバレー、グラウンドゴルフ、バドミントン、卓球を予定） ・自治会対抗方式 ・自治会ごとに練習や大会を通じて、交流、親睦を図りつつ、健康づくり、体力つくりに役立てる ・参加者の少ない種目の見直しを図る

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	677	一般財源 677
（平成25年度）	予算	補助金	475	一般財源 475
（平成26年度）	計画	補助金	685	一般財源 685
（平成27年度）	計画	補助金	685	一般財源 685

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（鬼束）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
4．社会体育の振興 1）スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	（P30） ③少年スポーツの健全育成	実施期間	継続	団体等	教育委員会 スポーツ少年団

平成25年度実施計画			
目的	スポーツを通じて、健康でたくましい心と体をつくるとともに、生涯にわたって運動に親しみ、スポーツ活動を続けていける基礎を養うことを目的とする。また、スポーツ少年団活動を通じ、体力向上のみならず、精神的な成長を図る。	到達目標	・年間を通じたスポーツ活動の継続。 ・奉仕活動の実施。 ・スポーツ少年団への加入者の増進
事業内容	事業名	社会体育一般	
	（具体的な施策）	◇スポーツ少年団活動（野球、サッカー、ミニバスケットボール、空手、バドミントン） ・指導者総勢14名（野球3名、サッカー4名、ミニバス2名、空手1名、バドミントン4名） ・海岸クリーン作戦への参加や、各種大会等への参加	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	555	一般財源 555
（平成25年度）	予算	補助金	579	一般財源 579
（平成26年度）	計画	補助金	579	一般財源 579
（平成27年度）	計画	補助金	579	一般財源 579

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（鬼束）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（○）団体　（　）その他		
4．社会体育の振興 1）スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	（P30） ④指導者の確保・育成	実施期間	継続	団体等	教育委員会、体力つくり推進委員会、体育指導委員、スポ少本部

平成25年度実施計画

目的	各種団体やサークル活動をリードする指導者の確保・育成に努め、活動の活性化につなげる。	到達目標	・スポーツ少年団育成指導員の資格取得者を増やす。

事業内容	事業名	**社会体育一般**
	（具体的な施策）	◇研修会の開催 ◇郡、西部地区、県主催の各種研修会への参加 ◇指導者連絡会の開催により、指導者間の連携を図り、指導者の研鑽を深める

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
（平成25年度）	予算		-	
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（鬼束）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．社会体育の振興 1）スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	（P30） ⑤施設の適正管理と有効利用	実施期間	継続	団体等	村、教育委員会、建設産業課

平成25年度実施計画

目的	既存施設の適正管理と有効利用の促進を図る。施設利用者が運営、管理に関われるような体制づくりについても検討していく。	到達目標	・小学校体育館の適正管理と有効利用 ・その他の体育施設の有効活用
事業内容	事業名	社会体育一般	
	（具体的な施策）	◇スポーツ推進審議会の開催により、利用について検討する ◇必要に応じて体育施設利用団体連絡会を開催する	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬	72	一般財源 72
(平成25年度)	予算	報酬	36	一般財源 36
（平成26年度）	計画	報酬	36	一般財源 36
（平成27年度）	計画	報酬	36	一般財源 36

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（松尾）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策	（P31） ①「あらゆる差別をなくす」総合計画の策定	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	審議会を開催し、同和問題を中心とした人権行政の基本方針を定める「日吉津村あらゆる差別をなくする総合計画」を策定する。	到達目標	・施策の推進に努めるとともに、意識調査の結果を踏まえ、村民の啓発に努める。
事業内容	事業名	人権・同和教育	
	（具体的な施策）	◇「日吉津村あらゆる差別をなくする総合計画（仮称）」の策定 ・規則の制定 ・審議会の設置 ・計画の審議 ・計画策定 ・施策の実行	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬	72	一般財源 72
(平成25年度)	予算	報酬	48	一般財源 48
(平成26年度)	計画	報酬	48	一般財源 48
(平成27年度)	計画	報酬	48	一般財源 48

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（教育委員会）　担当者（来海）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
5．人権尊重・同和問題への取組み	施策	（P31） ②人権・同和教育研修の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	差別と偏見のない人権が尊重される社会の実現を目指し、保育・学校教育との連携、企業・事業所での研修、行政関係職員の研修の充実を図る。	到達目標	・研修会や講座の開催など各機関、団体において積極的な啓発活動を展開する。 ・小地域懇談会への進出者として行政職員の参加。

事業内容	事業名	**人権・同和教育**
	（具体的な施策）	（人権・同和教育） 本村では、同和問題の早期解消を目指し、住民啓発に努めてきたが、今後とも村同和教育推進協議会と連携を図りながら啓発活動に取組む ◇村人権・同和教育研究集会の開催 ・記念講演、パネルディスカッション、意見発表 ◇チューリップセミナー（人権・同和教育講座）の開催 ◇行政関係職員研修の実施 ◇小学校PTA人権・同和教育部の活動支援

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費等	230	一般財源 230
（平成25年度）	予算	報償費等	295	県支出金　20 一般財源 275
（平成26年度）	計画	報償費等	295	県支出金　20 一般財源 275
（平成27年度）	計画	報償費等	295	県支出金　20 一般財源 275

その他意見等

担当課（教育委員会）　担当者（来海）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
5．人権尊重・同和問題への取組み	施策	（P31） ③村同和教育推進協議会の活動推進	実施期間	継続	団体等	村同和教育推進協議会

平成25年度実施計画

目的	全村民が同和問題について正しい認識と理解を深め、不合理な差別意識をなくすることを目的とし、その中核を担う「村同和教育推進協議会」の活動推進に努める。	到達目標	・指導者の養成。 ・全自治会で小地域懇談会を開催し、その目的、必要性を浸透させる。

事業内容	事業名	**人権・同和教育**
	（具体的な施策）	社会教育、学校教育一体の同和教育を進める。指導者養成講座等への参加を促し、小地域懇談会などにおける指導者の養成を図る ◇委員研修会の開催 ◇各種研修会に派遣参加 ◇小地域懇談会等各種啓発事業を実施

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	276	一般財源 276
(平成25年度)	予算	補助金	280	一般財源 280
(平成26年度)	計画	補助金	280	一般財源 280
(平成27年度)	計画	補助金	280	一般財源 280

その他意見等

第６次総合計画実施計画（Ｈ２５）

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
６．男女共同参画社会の実現	施策	（P32） ①男女共同参画計画の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	男女共同参画社会の実現を目指し、村男女共同参画計画に沿って啓発活動を行う。また、女性の意見を政策形成に反映させるため、委員会等への女性の参画を推進する。	到達目標	・男女共同参画社会の実現。 ・委員会・審議会等への女性の参画率の４０％を達成。
事業内容	事業名	男女共同参画推進事業	
	（具体的な施策）	◇男女共同参画計画の推進 ◇政策形成に女性の意見反映 ◇計画に基づいた啓発活動 ◇研修会の開催	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費等	59	一般財源 59
(平成25年度)	予算	報償費等	59	一般財源 59
（平成26年度）	計画	報償費等	59	一般財源 59
（平成27年度）	計画	報償費等	59	一般財源 59

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
6．男女共同参画社会の実現	施策	（P32） ②活動の支援と人材育成	実施期間	H12～継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	女性団体をはじめとする各団体に情報提供し、団体相互の情報交換等を行い、その活動を支援するとともに、研修会等への派遣を行い、人材育成を図る。	到達目標	・審議会や委員会などへ参画できる人材の発掘・育成。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇村民・女性団体をはじめとする各団体への情報提供 ◇研修会及び講演会参加による人材育成 ◇男女共同参画審議会の開催	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬	30	一般財源 30
(平成25年度)	予算	報酬	60	一般財源 60
（平成26年度）	計画	報酬	60	一般財源 60
（平成27年度）	計画	報酬	60	一般財源 60

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
6．男女共同参画社会の実現	施策	（P32） ③支援施策の充実	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	女性の社会進出及び男性の家庭内の役割拡大を応援するために、子育て支援施策の充実及び事業所等企業への啓発に努める。	到達目標	・雇用の場における男女共同参画の推進＝県の推進認定企業の促進、男女とも働きやすい職場づくりへの啓発 ・仕事と子育ての両立支援・意識啓発＝男性の育児参加の促進など
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇村内企業へ男女共同参画の啓発及び体制整備の推進 ◇「鳥取県男女共同参画推進企業」認定制度の広報及び推奨	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（松田和博）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
7．ボランティアの育成・支援	施策	（P32） ①ボランティア活動の推進	実施期間	H12～ 継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	社会福祉協議会で組織されているボランティアセンター（社会福祉協議会で組織）の運営を支援し、ボランティア情報の提供及び新たな人材・団体の発掘に努める。	到達目標	・ボランティアセンターと連携を図り、活動の支援をする。 ・ケーブルテレビ、ホームページ、村報などあらゆる広報媒体 を活用し、NPO法人、ボランティア活動についての情報提供を行い、新たな人材の発掘を目指す。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇ボランティアセンターへの支援 ・ボランティアセンター運営委員会等への参加 ・ボランティアフェスティバル、各種イベント等への参加 ◇情報提供 ・ボランティアセンターとの連携を図りながら助成金情報等の提供に努める ・村内ボランティア等各種団体との情報交換会を開催する ・村のCATVで村内のボランティア団体等を積極的に取材し、活動を紹介する	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（松田和博）

第1章　人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
7．ボランティアの育成・支援	施策	（P32） ②相談体制の確立と支援	実施期間	継続	団体等	村

平成25年度実施計画			
目的	ボランティア活動の支援や情報提供に努める。また、相談・支援体制の確立を図る。	到達目標	・ボランティアセンターと連携を図り、活動の支援をする。 ・ケーブルテレビ、ホームページ、村報などあらゆる広報媒体 を活用し、NPO法人、ボランティア活動についての情報提供を行い、相談・支援体制の確立を目指す。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇ボランティアセンターへの支援 ・ボランティアセンター運営委員会等への参加 ・ボランティアフェスティバル、各種イベント等への参加 ◇情報提供 ・ボランティアセンターとの連携を図りながら助成金情報等の提供に努める ・村内ボランティア等各種団体との情報交換会を開催する	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
(平成26年度)	計画		－	
(平成27年度)	計画		－	

その他意見等

＜第２章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう＞

1．健康づくり

1）健康の増進

（1）健康づくりの推進

施　　策	担当課	P	備　　考
①医療･保健･福祉･介護の一体的取り組み	福祉保健課	1	
②健康づくり事業の実施	福祉保健課	2	

（2）健康づくり体制の充実

施　　策	担当課	P	備　　考
①健康づくり連絡会の充実	福祉保健課	3	
②関係機関の連携強化	福祉保健課	4	

（3）食生活の改善

施　　策	担当課	P	備　　考
①「食育」の推進	福祉保健課	5	
②食生活改善推進員会の養成･育成	福祉保健課	6	

（4）保健師活動の充実整備

施　　策	担当課	P	備　　考
保健師活動の充実整備	福祉保健課	7	

2）保健･衛生

（1）母子保健

施　　策	担当課	P	備　　考
①子どもや母親の健康の確保	福祉保健課	8	
②思春期保健対策の充実	福祉保健課	9	
③小児医療の充実	福祉保健課	１０	

（2）健康増進事業

施　　策	担当課	P	備　　考
①受診機会の充実と受診率の向上	福祉保健課	１１	
②年代に応じた保健予防事業の推進	福祉保健課	１２	
③関係団体との連携	福祉保健課	１３	

（3）感染症予防･結核予防対策

施　　策	担当課	P	備　　考
①防疫体制の整備	福祉保健課	１４	
②啓発活動の推進と接種率の向上	福祉保健課	１５	

(4) 口腔衛生対策

施　　策	担当課	P	備　　考
①乳幼児期	福祉保健課	16	
②学童期	福祉保健課	〃	
③壮年期	福祉保健課	〃	
④高齢期	福祉保健課	〃	

2. 福祉の充実

1) 高齢者福祉

施　　策	担当課	P	備　　考
①包括支援システムの構築 (地域包括支援センターの体制整備)	福祉保健課	17	

2) 障がい者(児)福祉

施　　策	担当課	P	備　　考
①障がい者自立支援法に基づく支援	福祉保健課	18～20	
②「障がい福祉計画」等の見直し	福祉保健課	21	
③障がいの早期発見・予防	福祉保健課	22	

3) ひとり親家庭に対する福祉

施　　策	担当課	P	備　　考
①相談支援体制の充実	福祉保健課	23	
②制度の活用	福祉保健課	24	

4) 低所得者福祉

施　　策	担当課	P	備　　考
①相談・指導体制の充実	福祉保健課	25	
②援護施策の充実	福祉保健課	26	

3. 社会保険の充実

1) 国民健康保険・後期高齢者医療

施　　策	担当課	P	備　　考
①早期発見・早期治療の推進	福祉保健課	27	
②医療費の適正化	福祉保健課	28	
③予防事業の推進	福祉保健課	29	
④運用状況の周知と収納率向上	住民課	30	

2) 介護保険

施　　策	担当課	P	備　　考
①情報提供と制度の円滑実施	福祉保健課	31	

3)国民年金

施　　策	担当課	P	備　　考
①啓発活動の推進	住民課	32	

4. 次世代育成(子育て)支援対策

施　　策	担当課	P	備　　考
①子育て支援センター・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	福祉保健課	33	
②保育所機能の強化	福祉保健課	34	
③病児・病後児保育事業	福祉保健課	35	
④児童館の運営強化	福祉保健課	36	
⑤母子の健康の確保及び増進	福祉保健課	37	
⑥子どもを健やかに育む教育環境の整備	福祉保健課	38	
⑦子育てにやさしい村づくり	福祉保健課	39	
⑧要保護児童等への対応	福祉保健課	40	
⑨不妊治療に対する助成	福祉保健課	41	

５．村営住宅・村営霊園

１）村営住宅

施　　策	担当課	P	備　　考
①適正な管理	住民課	42	

２）村営霊園

施　　策	担当課	P	備　　考
①適正な管理	住民課	43	

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（深田・景山・橋田・佐野）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．健康づくり 1）健康の増進	施策	（P33） （1）健康づくりの推進 ①医療・保健・福祉・介護の一体的取組み	実施期間	H19～継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	予防に重点をおき、医療・保健・福祉・介護が一体となった取り組みの推進と、保健センター（住民に対し健康相談、保健指導及び健康診査その他、地域保健に関する必要な事業を行うことを目的）の機能を持つ施設の建設を目指す。	到達目標	・各個人が、好ましい健全な生活をおくる事により、介護予防・医療費を節減する。 ・各種がん検診事業、特定健康診査、特定保健指導の円滑な実施。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	医療・保健・福祉・介護のサービスが一体的に提供できるよう、連携を図るとともに各分野において健康づくり思想の普及・啓発に努める。複合施設の機能について充分に議論し意見を盛り込んでもらえるよう働きかけを継続する。	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（段塚）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
1．健康づくり 1）健康の増進	施策	（P33） （1）健康づくりの推進 ②健康づくり事業の実施	実施期間	H18～継続	団体等	健康づくり推進協議会

平成25年度実施計画

目的	健康づくり推進協議会・健康づくり連絡会を中心に、健康づくり意識の普及・啓発や講習会等の事業を実施するとともに、生活習慣病の予防を重点に取り組む。	到達目標	・健康への関心を高める。 ・予防に重点を置き、糖尿病・メタボリックシンドローム等、生活習慣病予防の普及啓発。 ・ウォーキングイベントを開催して、健康づくりへ関心を繋げる。

事業内容	事業名	市町村保健対策推進事業
	（具体的な施策）	◇健康カレンダー配布(年1回3月)。 ◇ふれあいフェスタで、健康づくり広場の開催（11月頃）。 ◇ウォーキングイベントの開催（年1回）。 ◇ノルディック・ウォーク講習会の開催（年1回）。 ◇パワーリハビリテーション教室の開催（7名×2回/週×4週×6月×2回）。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	賃金・報償費・委託料	620	一般財源　620
(平成25年度)	予算	賃金・報償費・委託料	987	手数料　140 一般財源　847
（平成26年度）	計画	賃金・報償費・委託料	944	手数料　140 一般財源　804
（平成27年度）	計画	賃金・報償費・委託料	987	手数料　140 一般財源　847

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（段塚）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
1．健康づくり 1）健康の増進	施策	（P34） （2）健康づくり体制の充実 ①健康づくり連絡会の充実	実施期間	H18～継続	団体等	健康づくり推進協議会

平成25年度実施計画

目的	各地域・団体からなる「健康づくり連絡会」の活動を進め、統一的に取組める目標を設定し、健康への意識管理能力の向上を図る。	到達目標	・連絡会の3部会による活動の実施。 ・統一目標に基づいた新規事業の実施。

事業内容	事業名	**市町村保健対策推進事業**
	（具体的な施策）	◇健康づくり連絡会の開催（年2回）。 ◇3部会（企画運営部会、調査部会、啓発部会）の開催（各2回程度）。 ◇ウォーキングに関するイベントの開催（年2回）。 ◇統一目標に基づき、各地域・団体で可能な取組みを実施。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		―	Ⅱ-2に計上
(平成25年度)	予算		―	Ⅱ-2に計上
(平成26年度)	計画		―	Ⅱ-2に計上
(平成27年度)	計画		―	Ⅱ-2に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（段塚）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 1）健康の増進	施策	（P34） （2）健康づくり体制の充実 ②関係機関の連携強化	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	医療・保健・福祉・介護の一体的推進を目指し、行政内部の組織体制のあり方と併せ、村内外関係機関との連携を図る。	到達目標	・健康づくり推進協議会・健康づくり連絡会等と連携し、取組み強化を図る。 ・社会福祉協議会や地域ケア会議、他課との連携強化を図る。

事業内容		
	事業名	**市町村保健対策推進事業**
	（具体的な施策）	◇健康づくり連絡会を中心とした運営。 ◇生活圏域における予防を重視した連携。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		―	Ⅱ-2に計上
(平成25年度)	予算		―	Ⅱ-2に計上
（平成26年度）	計画		―	Ⅱ-2に計上
（平成27年度）	計画		―	Ⅱ-2に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（段塚）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 1）健康の増進	施策	（P34） （3）食生活の改善 ①「食育」の推進	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	食事と健康は切り離して考えられないため、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの課題に対応した教育・啓発活動等を図る。	到達目標	・ライフステージに沿った食生活指導。 ・関係機関と連携を図り、年代別の問題点を解決する。

事業内容	事業名	母子保健事業	健康増進事業	市町村保健対策推進事業
	（具体的な施策）	◇離乳食講習会（3回）、乳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児（各4回）・5歳児健診（3回）・相談、育児学級・カルチャー少年塾（各1回）の料理体験。 ◇保育所・小学校・子育て支援センター等との連携。	◇特定保健指導、健診・人間ドック事後相談。 ◇病態別教室、一般高齢者・特定高齢者栄養改善事業。	◇食生活改善推進員の養成講座・教育研修講座。 ◇食生活改善推進員活動に必要な情報提供等。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		―	Ⅱ-10に計上		―	Ⅱ-13に計上		―	Ⅱ-2に計上
（平成25年度）	予算		―	Ⅱ-10に計上		―	Ⅱ-13に計上	委託料・備品購入費	―	一般財源 206
（平成26年度）	計画		―	Ⅱ-10に計上		―	Ⅱ-13に計上	委託料・備品購入費	―	一般財源　32
（平成27年度）	計画		―	Ⅱ-10に計上		―	Ⅱ-13に計上	委託料・備品購入費	―	一般財源　32

その他意見等

第６次総合計画実施計画（Ｈ２５）

担当課（福祉保健課）　担当者（段塚）

第２章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（　）村直営　（○）団体　（○）その他		
１．健康づくり １）健康の増進	施策	（P34） （3）食生活の改善 ②食生活改善推進員の養成・育成	実施期間	H18～継続	団体等	食生活改善推進員会

平成25年度実施計画

目的	食生活改善推進員の拡充のためＰＲに努め、食生活改善推進員会と連携し、食生活改善活動に取り組む。	到達目標	・食生活改善推進員養成講座の開催。 ・会員のための研修会開催。 ・一般住民向け各種教室等の開催。 ・村内イベントへの協力。

事業内容		
	事業名	**市町村保健対策推進事業**
	（具体的な施策）	◇新規会員の養成 ・食生活改善推進員養成講座（6回） ◇会員研修会 ・教育研修講座、農産加工講習会、推進員研修会、リーダー研修、郷土料理講習会 ◇各種教室等 ・自治会伝達講習会、元気なからだ教室、親と子の料理教室 ◇村内イベント協力 ・チューリップマラソン、ふれあいフェスタ

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料	312	一般財源　312
(平成25年度)	予算	委託料	365	一般財源　365
（平成26年度）	計画	委託料	357	一般財源　357
（平成27年度）	計画	委託料	365	一般財源　365

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．健康づくり 1）健康の増進	施策	（P34） （4）保健師活動の充実整備	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	乳幼児から高齢者の福祉や介護保険・国保運営の健全化など関わりが拡大し、果たすべき役割も複雑化しているため、研修会への参加・専門資格取得に努め、包括的な保健指導体制の充実整備を図る。	到達目標	・要支援家庭の支援 ・全ての世代に対応した保健指導の円滑な実施

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇総合的な保健指導の実施 ◇支援が必要な世帯への包括的な支援（家庭支援・保護者支援） ◇社会的に問題を抱えた世帯への、医療・保健・介護・福祉のコーディネート ◇介護保険・障がい認定区分の認定調査 ◇各種研修会等への参加 ◇介護支援専門員資格の更新

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P36） （1）母子保健 ①子どもや保護者の健康確保	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	妊娠・出産から子どもの成長まで総合的な健康管理等を行うことにより、常時相談に応じることの出来る体制づくりを促進する。	到達目標	・親子の健康的な生活習慣の確立 ・親子の心身の健康に関する知識の普及啓発および支援の提供の充実 ・男性の育児参加の促進

事業内容		
	事業名	**母子保健事業**
	（具体的な施策）	◇妊婦健康診査 ◇乳幼児健康診査（3～4ヶ月※、5～7ヶ月、9～10ヶ月※、11～13ヶ月、1歳6ヶ月、2歳、3歳、5歳） ※…委託医療機関での個別健診、それ以外は集団健診。 ◇ブックスタート ◇離乳食講習会（年3回）、育児学級（年3回）、おしゃべり広場（月1回程度） ◇訪問指導、電話相談等 ◇未熟児養育医療

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料・賃金他	6,433	国庫支出金　25　一般財源　5,124 県支出金　1,284
(平成25年度)	予算	委託料・賃金他	7,342	国庫支出金　66　一般財源　7,122 県支出金　137 その他　17
(平成26年度)	計画	委託料・賃金他	7,342	国庫支出金　66　一般財源　7,122 県支出金　137 その他　17
(平成27年度)	計画	委託料・賃金他	7,342	国庫支出金　66　一般財源　7,122 県支出金　137 その他　17

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P36） （1）母子保健 ②思春期保健対策の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	性行動の低年齢化、薬物乱用、引きこもり、不登校など思春期に起こりがちな問題へ対応するため、学習・啓発活動や相談体制の充実を図る。	到達目標	・相談体制の充実 ・小中学生、親世代への啓発
事業内容	事業名	母子保健事業	
	（具体的な施策）	◇啓発活動の推進 ◇相談体制の充実 ◇関係機関との情報共有	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅱ－8に計上
(平成25年度)	予算		－	Ⅱ－8に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅱ－8に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅱ－8に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P36） （1）母子保健 ③小児医療の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	かかりつけ医の定着を図るとともに、小児の夜間・休日診療や救急時の対応について情報提供を行う。	到達目標	かかりつけ医の定着
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇かかりつけ医の定着のため、乳幼児健診や相談の際など、さまざまな機会での啓発 ◇とっとり子ども救急ダイヤル（＃8000）の周知 ◇小児救急ハンドブックの配布 ◇西部地区医療機関のリストを配布（夜間・休日診療対応） ◇おくすり手帳の推進	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P36） （2）健康増進事業 ①受診機会の充実と受診率の向上	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	対象者の適正な把握に努めるとともに、受診機会の充実と未受診者への受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。	到達目標	・受診率50％の達成

事業内容	事業名	健康増進事業	がん検診推進事業
	（具体的な施策）	◇対象者の把握（毎年当初に各種がん検診の希望調査を実施・転入者への受診勧奨） ◇特定健診（9月実施）とがん検診（胃がん等）の同時実施 ◇健康手帳配布（随時）、健康教育（年3回）、健康相談（11月～随時）の実施。 ◇休日がん検診の実施 ◇未受診者への受診勧奨 ◇特定健診やがん検診（大腸がん）の受診機会を増やす。	◇がん検診推進事業（特定年齢に対し子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診の無料クーポン券および検診手帳の送付）の実施 ◇対象者の把握（毎年当初に各種がん検診の希望調査を実施） ◇特定健診等との同時実施（乳がん・大腸がん） ◇休日がん検診（乳がん）の実施 ◇未受診者への受診勧奨

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費・委託料等	8,672	負担金　325 県支出金　253 諸収入　898 一般財源　7,196	需用費・委託料等	1,306	国庫支出金　649 一般財源　657
（平成25年度）	予算	需用費・委託料等	8,406	県支出金　221 諸収入　723 一般財源　7,462	需用費・委託料等	1,338	国庫支出金　669 一般財源　669
（平成26年度）	計画	需用費・委託料等	8,406	県支出金　221 諸収入　723 一般財源　7,462	需用費・委託料等	1,338	国庫支出金　669 一般財源　669
（平成27年度）	計画	需用費・委託料等	8,406	県支出金　221 諸収入　723 一般財源　7,462	需用費・委託料等	1,338	国庫支出金　669 一般財源　669

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P36） （2）健康増進事業 ②年代に応じた保健予防事業の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	65歳以上については、地域包括支援センターと連携し、介護予防を重点とした健康教育等を実施し、65歳未満については、引き続き生活習慣病予防を重点とした事業を推進する。	到達目標	・各種がん検診事業・特定健診・特定保健指導等の円滑な実施 ・生活習慣病予防の啓発

事業内容		
	事業名	**健康増進事業・高齢者の医療の確保に関する法律**
	（具体的な施策）	◇特定健診および特定保健指導（40歳～75歳の国民健康保険加入者） ◇後期高齢者健康診査（75歳以上） ◇糖尿病予防教室等の健康教育の実施 ◇各種がん検診事業の実施 ◇前期高齢者（65歳～）においては、地域包括支援センターと連携して生活習慣病予防意識の啓発

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅱ-13に計上
(平成25年度)	予算		－	Ⅱ-13に計上
(平成26年度)	計画		－	Ⅱ-13に計上
(平成27年度)	計画		－	Ⅱ-13に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P36） （2）健康増進事業 ③関係団体との連携	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	保健委員会、健康づくり推進協議会等関係機関と情報を共有しながら、疾病予防意識の普及、啓発を推進する。	到達目標	・疾病予防意識の高揚

事業内容	事業名	**市町村保健対策推進事業**
	（具体的な施策）	◇保健委員会（保健に係る事業の改善や進行状況などを確認する委員会）の開催 ◇各種研修等の参加促進 ◇疾病予防の啓発

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費	72	一般財源　72
(平成25年度)	予算	報償費	72	一般財源　72
（平成26年度）	計画	報償費	72	一般財源　72
（平成27年度）	計画	報償費	72	一般財源　72

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P37） （3）感染症予防・結核予防対策 ①防疫体制の整備	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図る。	到達目標	・新型インフルエンザマニュアルの充実、行動計画の策定 ・感染症に即応できる防疫体制を整える

事業内容	事業名	予防接種
	（具体的な施策）	◇防疫体制の確保 ◇感染症の多様化に対応した啓発活動 ◇新型インフルエンザマニュアルの適宜見直し、行動計画の策定

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料・需用費他	10,054	県支出金　1,551 一般財源　8,503
(平成25年度)	予算	委託料・需用費他	13,070	県支出金　1,097 その他　8 一般財源　11,965
（平成26年度）	計画	委託料・需用費他	13,070	県支出金　1,097 その他　8 一般財源　11,965
（平成27年度）	計画	委託料・需用費他	13,070	県支出金　1,097 その他　8 一般財源　11,965

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P37） （3）感染症予防・結核予防対策 ②啓発活動の推進と接種率の向上	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	感染症および予防対策に関する情報提供、普及啓発を推進する。	到達目標	・感染症予防対策の充実 ・予防接種率、結核検診受診率の維持向上

事業内容	事業名	**予防接種**
	（具体的な施策）	◇予防接種勧奨 ・個別通知、広報、ホームページ等を通じて感染症やその予防対策について周知啓発、接種勧奨等の実施 ・対象予防接種：BCG、二種・三種・四種混合、不活化ポリオ、MR、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、インフルエンザ（65歳以上、子ども）、高齢者肺炎球菌

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅱ－14に計上
（平成25年度）	予算		－	Ⅱ－14に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅱ－14に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅱ－14に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．健康づくり 2）保健・衛生	施策	（P37） （4）口腔衛生対策 乳幼児期、学童期、壮年期、高齢期	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	（乳幼児期、学童期） 親子が共に口腔内と歯の健康を保つことにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。 （壮年期、高齢期） 口腔内と歯の健康を保つことにより、全身の健康の維持向上を図る。	到達目標	（乳幼児期） ・う蝕罹患率の低下 ・歯科健診受診率の向上 ・かかりつけ歯科医の定着 （学童期、壮年期、高齢期） ・口腔衛生の維持向上
事業内容	事業名	母子保健事業	
（具体的な施策）	（乳幼児期） ◇口腔衛生教育・指導 ◇歯科健診・フッ素塗布（春・秋） ◇フッ素洗口（保育所で実施、週5回） ◇健口キッズ（保育所において口を使った遊びの指導）		（壮年期） ◇口腔衛生向上のための啓発活動
	（学童期） ◇口腔衛生教育・指導（年2回） ◇歯科検診（年4回）		（高齢期） ◇口腔衛生向上のための啓発活動

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅱ－8に計上
（平成25年度）	予算		－	Ⅱ－8に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅱ－8に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅱ－8に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（深田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（○）団体　（　）その他		
2．福祉の充実 1）高齢者福祉	施策	（P39） ①包括支援システムの構築（地域包括支援センターの体制充実）	実施期間	H18～継続	団体等	南部箕蚊屋広域連合

平成25年度実施計画

目的	・地域の高齢者の包括的・継続的なケアマネジメントや相談支援の中核機関と位置づけ、介護・医療・福祉サービスや地域活動などの情報の一元化とネットワーク構築を図る。 ・高齢者の引きこもりを防ぎ、要介護状態になることなく、地域の中でいきいきと生活が送れることを目指す。	到達目標	・地域で安心して生活できる環境づくり ・総合相談窓口の体制強化 ・高齢者の健康保持と引きこもりを防ぐ。 ・認知症予防

事業内容	事業名	地域包括支援センター運営事業	介護予防・生活支援対策事業
	（具体的な施策）	・地域包括支援センターの周知徹底。 ・保健師、介護支援専門員、社会福祉士の専門員を配置し、高齢者を取り巻く各種問題に対する支援を行う。 ・成年後見制度を適用し、高齢者の権利を擁護する。	・転倒骨折予防事業（160人/月） ・認知症予防・介護事業（250人/月） ・足指・爪ケア事業 ・筋力向上トレーニング事業（70人/月） ・軽度生活支援事業（16時間/月） ・生活管理指導員派遣事業（1時間/月） ・訪問理美容サービス事業（6人、年4回）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費 役務費 委託料等	342	諸収入　113 一般財源 229	委託料等	23,079	手数料　1,193 負担金　530 一般財源 21,356
（平成25年度）	予算	需用費 役務費 委託料等	425	諸収入　113 一般財源 312	委託料等	23,113	手数料　1,308 負担金　530 一般財源 21,275
（平成26年度）	計画	需用費 役務費 委託料等	425	諸収入　113 一般財源 312	委託料等	23,113	手数料　1,308 負担金　530 一般財源 21,275
（平成27年度）	計画	需用費 役務費 委託料等	425	諸収入　113 一般財源 312	委託料等	23,113	手数料　1,308 負担金　530 一般財源 21,275

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（高崎）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
2．福祉の充実 2）障がい者（児）福祉	施策	（P40） ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18 ～ 継続	団体等	相談支援事業者等

平成25年度実施計画

目的	・障害者自立支援法等の改正において、「相談支援の充実を図ること」とされたことも踏まえ、相談支援体制の充実、強化を図る ・「身体」「知的」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・障がい者のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。

事業内容	事業名	障がい者自立支援対策臨時特例基金特別対策事業	支援費支給事業
	（具体的な施策）	H24年度までで事業終了	障がい福祉サービス利用者（居宅介護、行動援護、生活介護、療養介護、共同生活介護、短期入所、自立支援、施設入所支援、就労継続支援B型など）に対し、必要経費を負担する。 ◇障がい福祉サービスを利用した時の利用者負担額は原則かかった経費の1割だが、所得の状況に応じ負担上限月額が設定される。 ◇地域で生活している障がい者が安心して暮らしていくためには障がい福祉サービスは必要であり、事業所に通所することで障がい者へ社会参加の機会を提供することができる。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料	164	県支出金　163 一般財源　1	委託料・扶助費等	58,937	国庫支出金　27,717 県支出金　14,434 一般財源　16,786
（平成25年度）	予算		-		委託料・扶助費等	54,606	国庫支出金　26,706 県支出金　13,345 一般財源　14,555
（平成26年度）	計画		-		委託料・扶助費等	54,606	国庫支出金　26,706 県支出金　13,345 一般財源　14,555
（平成27年度）	計画		-		委託料・扶助費等	54,606	国庫支出金　26,706 県支出金　13,345 一般財源　14,555

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（高崎）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
2．福祉の充実 2）障がい者（児）福祉	施策	（P40） ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18 ～ 継続	団体等	相談支援事業者等

平成25年度実施計画

目的	・障害者自立支援法等の改正において、「相談支援の充実を図ること」とされたことも踏まえ、相談支援体制の充実、強化を図る ・「身体」「知的」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・障がい者のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。

事業内容	事業名	障害児通所給付事業	地域生活支援事業
	（具体的な施策）	◇（医療型）児童発達支援 就学前の児童に療育等を行う ◇放課後等ディサービス 就学中の児童、生徒に療育等を行う ◇保育所等訪問支援 保育所、小学校、学童保育に通う児童に対して訪問支援を行う	◇成年後見制度利用促進事業 ◇相談支援事業 ◇意思疎通支援事業 ◇相談支援専門員連続研修会 ◇普及啓発事業 ◇聴覚障がい者生活支援事業 ◇自動車運転免許取得・改造助成事業 ◇地域活動支援センター運営補助事業 ◇日常生活用具給付事業 ◇移動支援事業 ◇日中一時支援事業

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	役務費・扶助費	5,059	国庫支出金　2,522 県支出金　1,261 一般財源　1,276	委託料・負担金補助及び交付金・扶助費	13,256	国庫支出金　2,448 県支出金　1,224 一般財源　8,238
（平成25年度）	予算	役務費・扶助費	6,220	国庫支出金　3,102 県支出金　1,551 一般財源　1,567	委託料・負担金補助及び交付金・扶助費	13,289	国庫支出金　4,899 県支出金　2,449 その他　479 一般財源　5,462
（平成26年度）	計画	役務費・扶助費	6,220	国庫支出金　3,102 県支出金　1,551 一般財源　1,567	委託料・負担金補助及び交付金・扶助費	13,289	国庫支出金　4,899 県支出金　2,449 その他　479 一般財源　5,462
（平成27年度）	計画	役務費・扶助費	6,220	国庫支出金　3,102 県支出金　1,551 一般財源　1,567	委託料・負担金補助及び交付金・扶助費	13,289	国庫支出金　4,899 県支出金　2,449 その他　479 一般財源　5,462

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（高崎）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（　）村直営　（○）団体　（○）その他		
2．福祉の充実 2）障がい者（児）福祉	施策	（P40） ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18 ～ 継続	団体等	相談支援事業者等

平成25年度実施計画

目的	・障害者自立支援法等の改正において、「相談支援の充実を図ること」とされたことも踏まえ、相談支援体制の充実、強化を図る ・「身体」「知的」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・障がい者のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。

事業内容	事業名	自立支援医療給付事業	補装具交付事業
	（具体的な施策）	◇人工透析療法や心臓のペースメーカー植込術等の医療を行うことで、身体障害者手帳所持者であって、その障がいの軽減につながる方に対し、医療費の一部を負担する。 ◇自己負担の割合は、原則医療費の1割とし、所得状況に応じて負担上限月額を設ける。	◇障がい者の身体機能の損失部分を補うために必要な補装具（車いすや補聴器、義肢など）の購入や修理にかかる経費の一部を助成する。（H24年度より高額障害福祉サービス費の対象）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	役務費・扶助費	773	国庫支出金　309 県支出金　154 一般財源　310	扶助費	933	国庫支出金　466 県支出金　233 一般財源　234
（平成25年度）	予算	役務費・扶助費	721	国庫支出金　357 県支出金　178 一般財源　186	扶助費	935	国庫支出金　467 県支出金　233 一般財源　235
（平成26年度）	計画	役務費・扶助費	721	国庫支出金　357 県支出金　178 一般財源　186	扶助費	935	国庫支出金　467 県支出金　233 一般財源　235
（平成27年度）	計画	役務費・扶助費	721	国庫支出金　357 県支出金　178 一般財源　186	扶助費	935	国庫支出金　467 県支出金　233 一般財源　235

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（高崎）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．福祉の充実 2）障がい者（児）福祉	施策	（P40） ②「障がい福祉計画」等の見直し	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画				
目的	・在宅で生活されている障がい者の生活を支援する。 ・村単独助成を継続し、障がい者の社会参加を促進する。		到達目標	・地域社会において障がい者の自立を図る。
事業内容	事業名	障がい者住宅改良助成事業	年金・医療等村単独事業	
	（具体的な施策）	◇住宅改修経費の2/3助成（村内の身体障害者手帳1・2級療育手帳A取得者）。改修経費の上限額は1,000千円。	◇心身障害者・生活保護世帯福祉年金 ◇心身障害者等医療費助成 ◇人工透析患者通院費助成 ◇排泄管理支援用具助成金 ◇重度心身障がい者等社会参加促進助成	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		0		扶助費	2,488	県支出金　82 一般財源　2,406
(平成25年度)	予算	扶助費	666	県支出金　333 一般財源　333	扶助費	2,540	県支出金　830 一般財源　1,710
(平成26年度)	計画	扶助費	666	県支出金　333 一般財源　333	扶助費	2,540	県支出金　830 一般財源　1,710
(平成27年度)	計画	扶助費	666	県支出金　333 一般財源　333	扶助費	2,540	県支出金　830 一般財源　1,710

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（高崎）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．福祉の充実 2）障がい者（児）福祉	施策	（P40） ③障がいの早期発見・予防	実施期間	継続	団体等	県

平成25年度実施計画

目的	国の制度において、同一世帯で2人以上が同時に保育所や幼稚園に通園している場合の保育料は軽減されるが、障がい児通園施設の利用者についてはこれらの多子軽減措置の対象外とされている。子育て支援の観点からも、国制度と同様の負担割合とすること。	到達目標	・障がいのある子どもを持つ家庭への負担軽減。

事業内容	事業名	障害児通園施設利用者負担金軽減事業	特別障害者手当等給付事業
	（具体的な施策）	◇同一世帯において、第1子が保育所や幼稚園に通園し第2子が障がい児通園施設に通園している場合、第2子の障がい児通園施設の利用者負担金を軽減する。 ◇肢体不自由児施設通園児の保護者に対し利用者負担金の1/2の軽減を行う。	◇常時特別な介護が必要な在宅で生活されている障がい児・者に対し手当を支給する。 ・特別障害者手当(20歳以上)：月額26,260円を5・8・11・2月に支給。 ・障害児福祉手当(20歳未満)：月額14,330円を5・8・11・2月に支給。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		0		扶助費	2,773	国庫支出金　2,079 一般財源　694
(平成25年度)	予算	負担金補助及び交付金	18	県支出金　9 一般財源　9	扶助費	2,433	国庫支出金　1,824 一般財源　609
(平成26年度)	計画	負担金補助及び交付金	18	県支出金　9 一般財源　9	扶助費	2,433	国庫支出金　1,824 一般財源　609
(平成27年度)	計画	負担金補助及び交付金	18	県支出金　9 一般財源　9	扶助費	2,433	国庫支出金　1,824 一般財源　609

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（上田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．福祉の充実 3）ひとり親家庭に対する福祉	施策	（P41） ①相談支援体制の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	ひとり親家庭の経済的自立と生活意欲助長のため、民生児童委員等との連携を図りながら、相談支援体制の充実を図る。	到達目標	個々のひとり親家庭が、そのニーズに応じた支援を受けられる。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	・家庭児童相談窓口の活用と、地域の支援者である民生児童委員との連携を密にしながら、必要な支援が受けられる体制作りを進める。 ・県主催の研修会等に参加し、母子自立支援員の資質向上に努める。 ・相談内容に応じて、福祉事務所等と連携し、様々なニーズに対応できるようにする。 ・相談窓口の広報を行う。

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（上田）

第２章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
２．福祉の充実 ３）ひとり親家庭に対する福祉	施策	（P41） ②制度の活用	実施期間	継続	団体等	県

平成25年度実施計画

目的	ひとり親家庭に対し、児童扶養手当等を支給することで、経済的な安定と自立促進を助長する。	到達目標	ひとり親家庭が、適正に手当を受給し、自立した生活を送る。

	事業名	児童扶養手当給付事業	母子自立生活支援事業
事業内容	（具体的な施策）	・新規認定請求、現況届等の審査を適切に実施し、適正な手当の支給に努める。 ・広報の充実（村報、ホームページ）	・母子家庭の相談支援の中で、就業支援、入所施設について情報提供を行う。 ・広報による事業の周知。 ・訓練促進費受給者に対しては、毎月修業状況を確認し、適正な支給に努める。 ・平成２５年度より父子家庭も対象となる。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料・扶助費	15,532	国庫支出金　5,122 一般財源　10,410		0	
（平成25年度）	予算	需用費・委託料・扶助費	13,359	国庫支出金　4,279 一般財源　9,080	委託料・扶助費	2,174	国庫支出金　1,395 県支出金　229 一般財源　544 負担金　6
（平成26年度）	計画	需用費・委託料・扶助費	13,005	国庫支出金　4,279 一般財源　8,726	委託料・扶助費	2,174	国庫支出金　1,395 県支出金　229 一般財源　544 負担金　6
（平成27年度）	計画	需用費・委託料・扶助費	13,005	国庫支出金　4,279 一般財源　8,726	委託料・扶助費	2,174	国庫支出金　1,395 県支出金　229 一般財源　544 負担金　6

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（今井）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．福祉の充実 4）低所得者福祉	施策	（P41） ①相談・指導体制の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	福祉事務所設置に伴い、低所得者世帯へのワンストップでの相談指導を充実させる。	到達目標	低所得者世帯へ相談指導を行うにあたり、必要な支援に繋げられるよう他部署・他機関等との連携を図る。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇相談・指導体制の充実 ・福祉事務所の設置に伴い、ワンストップでの相談指導体制を充実させる ・民生児童委員との連携を密にしながら、生活困窮者の把握に努める ・村報・ホームページで、相談窓口の周知をする ・ハローワークとの連携	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
(平成26年度)	計画		－	
(平成27年度)	計画		－	

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（今井）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．福祉の充実 4）低所得者福祉	施策	（P41） ②援護施策の充実	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	生活保護の適正な運営を行う為、また医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化等による認定事務の適正化、生活保護関係職員の資質向上の為の研修参加を実施することにより、生活保護受給者を含む地域の要援護者の福祉の向上を目指す。	到達目標	生活保護の適正な運営を行う。

事業内容	事業名	生活保護総務一般事業	生活保護扶助
	（具体的な施策）	◇医療扶助の適正化 ・嘱託医と委託契約を結び、保護受給者の受診状況が適正であるか要否意見書をもとに医師に判定を依頼し、併せて、ﾚｾﾌﾟﾄ点検員との委託契約により、ﾚｾﾌﾟﾄの内容点検を実施し過誤による医療扶助費の支出の適正化に努める。 ◇職員研修 ・県・本庁・国が主催する研修に参加することにより、生活保護関係職員の資質の向上を図る。 5月：新任査察指導員基礎研修　等 ◇システム改修・導入1台　業務の効率化を図る。	◇生活保護新規申請に対し、世帯調査・保護の要否判定・決定・支給を行う。（平成25年度は1世帯の増加を見込む） ◇生活保護受給世帯に対し、毎月の生活実態を訪問調査し、毎月の保護費の認定・支給を実施。また、訪問に伴い生活相談や就労支援を実施し、併せて不正受給の防止に努める。 ◇施設入所者を除く生活保護世帯に対し、県から世帯構成人数に応じ5,000円～5,300円の見舞金を支給。

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬・賃金・旅費等	1,034	国庫支出金　436 県支出金　1 一般財源　597	扶助費	23,684	国庫支出金　17,618 県支出金　45 諸収入　149 一般財源　5,872
（平成25年度）	予算	報酬・賃金・旅費等	3,990	国庫支出金　3,322 県支出金　3 一般財源　665	扶助費	30,594	国庫支出金　22,711 県支出金　326 諸収入　250 一般財源　7,307
（平成26年度）	計画	報酬・賃金・旅費等	3,990	国庫支出金　3,322 県支出金　3 一般財源　665	扶助費	30,594	国庫支出金　22,711 県支出金　326 諸収入　250 一般財源　7,307
（平成27年度）	計画	報酬・賃金・旅費等	3,990	国庫支出金　3,322 県支出金　3 一般財源　665	扶助費	30,594	国庫支出金　22,711 県支出金　326 諸収入　250 一般財源　7,307

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（景山）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
3．社会保険の充実 1）国民健康保険・後期高齢者医療	施策	（P43） ②早期発見・早期治療の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保健事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・特定健診（人間ドック含む）の更なる受診勧奨、また受診結果に基づく保健指導を強化し、平成25年度の特定健診受診率・保健指導実施率の向上に努める。

事業内容	事業名	国保疾病予防事業	特定健康診査等事業費
	（具体的な施策）	◇20年度から各医療保険者に義務付けられた特定健診による生活習慣病の早期発見・早期治療への取組み ◇更に保健指導等の強化により、重度化の抑止を図り、医療費の削減に結びつける ◇人間ドックの実施 ・40歳以上75歳までの被保険者のうち220人分を予算措置（昨年度比25人増） ◇脳ドックの一部助成を実施 ・博愛病院希望者のうち脳ドックを希望する者に対し、2年に1回、費用の半額を助成 ◇特定健診の結果を踏まえた、保健師等による事後指導及び相談業務の実施 ◇過去3年間特定健診未受診者に対し、その理由を聞き取りするとともに、受診勧奨を実施	◇20年度から各医療保険者に義務付けられた特定健診による生活習慣病の早期発見・早期治療への取組み ◇更に保健指導等の強化により、重度化の抑止を図り、医療費の削減に結びつける ◇特定健診の結果を踏まえた、保健師等による事後指導及び相談業務の実施 ◇過去3年間特定健診未受診者に対し、その理由を聞き取りするとともに、受診勧奨を実施 ◇特定健診検査項目を2つ追加（尿酸・クレアチニン）することにより、腎臓機能障害を早期に発見する

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	役務費・委託料	5,235	国庫支出金　283 県支出金　283 一般財源　4,669	需用費・役務費・委託料・備品購入費	685	国庫支出金　299 県支出金　299 一般財源　87
（平成25年度）	予算	役務費・委託料	6,627	国庫支出金　328 県支出金　328 一般財源　5,971	需用費・役務費・委託料	972	国庫支出金　274 県支出金　274 一般財源　424
（平成26年度）	計画	役務費・委託料	6,627	国庫支出金　328 県支出金　328 一般財源　5,971	需用費・役務費・委託料	972	国庫支出金　274 県支出金　274 一般財源　424
（平成27年度）	計画	役務費・委託料	6,627	国庫支出金　328 県支出金　328 一般財源　5,971	需用費・役務費・委託料	972	国庫支出金　274 県支出金　274 一般財源　424

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（景山）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
3．社会保険の充実 1）国民健康保険・後期高齢者医療	施策	（P43） ②医療費の適正化	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保健事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・レセプト点検、医療費分析等による医療給付費の適正化

事業内容	事業名	**国保保健衛生普及事業**
	（具体的な施策）	◇レセプト点検の充実強化 ・月2回のレセプト点検を専門員に委託し、過誤・再審査等の点検の充実強化を図り、医療費の適正化に努める ◇医療費分析の実施 ・レセプトの主病を入力して疾病の傾向を把握する ◇重複・多受診者への指導 ・保健師と連携して重複・多受診者に対し指導を行う ◇ジェネリック医薬品の利用促進啓発 ・ジェネリック医薬品の差額通知の発送 ◇病院への適正なかかり方の啓発

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	賃金、役務費、委託料	52	一般財源　52
(平成25年度)	予算	賃金、役務費、委託料	235	一般財源　235
(平成26年度)	計画	賃金、役務費、委託料	235	一般財源　235
(平成27年度)	計画	賃金、役務費、委託料	235	一般財源　235

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（景山）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
3．社会保険の充実 1）国民健康保険・後期高齢者医療	施策	（P43） ③予防事業の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保健事業を推進し、医療給付費の適正化を図る。	到達目標	・病気にかからないための健康管理や病気の予防・適正受診の啓発に努める。

事業内容	事業名	**国保保健衛生普及事業**
	（具体的な施策）	◇医療費通知の発送 ・年6回

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費・役務費・委託料	143	一般財源 143
(平成25年度)	予算	需用費・役務費・委託料	146	一般財源 146
（平成26年度）	計画	需用費・役務費・委託料	146	一般財源 146
（平成27年度）	計画	需用費・役務費・委託料	146	一般財源 146

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．社会保険の充実 1）国民健康保険・後期高齢者医療	施策	（P43） ④運用状況の周知と収納率の向上	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図るため、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求める。	到達目標	・医療費の適正化。 ・保険税の収納率の向上。

事業内容	事業名	**国保賦課徴収費**
	（具体的な施策）	国民健康保険制度への理解や認識を深める ◇チラシ同封 ・納税通知書発送時 ◇医療費通知発送 ・医療費の適正化の啓発に努める ◇徴収率の向上 ・徴収ネットによる滞納者への細かい対応を行う

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費・役務費等	319	一般財源　295 その他　24
（平成25年度）	予算	需用費・役務費等	862	一般財源　838 その他　24
（平成26年度）	計画	需用費・役務費等	439	一般財源　415 その他　24
（平成27年度）	計画	需用費・役務費等	439	一般財源　415 その他　24

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（深田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（○）団体　（　）その他		
3．社会保険の充実 1）介護保険	施策	（P44） ①情報提供と制度の円滑実施	実施期間	H12～継続	団体等	南部箕蚊屋広域連合

平成25年度実施計画

目的	適切で良質な介護サービス等が受けれるよう情報提供に努める。 また、南部箕蚊屋広域連合との連携により、サービス給付の確保や給付事務の効率化を図り、制度の円滑な実施に努める。	到達目標	・情報提供の充実。 ・住環境の改善。 ・在宅介護の推進。

事業内容	事業名	高齢者等住宅改良助成事業	介護保険事業
	（具体的な施策）	◇介護保険による住宅改修の際、助成限度額200千円を越えた額について助成する（上限800千円）。 ・住宅改修1件見込む	◇南部箕蚊屋広域連合とへの負担 ・介護給付費・事務費分の負担 ・包括分の負担 ・介護派遣職員給与分の負担

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	扶助費	533	県補助金　266 一般財源　267	負担金、補助金及び交付金等	55,224	負担金　1,401 一般財源　53,823
（平成25年度）	予算	扶助費	533	県補助金　266 一般財源　267	負担金、補助金及び交付金等	55,952	負担金　1,528 一般財源　54,423
（平成26年度）	計画	扶助費	533	県補助金　266 一般財源　267	負担金、補助金及び交付金等	55,952	負担金　1,528 一般財源　54,423
（平成27年度）	計画	扶助費	533	県補助金　266 一般財源　267	負担金、補助金及び交付金等	55,952	負担金　1,528 一般財源　54,423

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（門脇）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
3．社会保険の充実 1）国民年金	施策	（P44） ①啓発活動の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	安定的な所得保障の確立を目指した制度運用、及び保険料の的確な収納と被保険者の適用促進を図る。	到達目標	・年金事務所等との連携による適正な指導。 ・資格取得時における納付特例及び口座振替・クレジットカード納付・前納の推進 ・制度周知にかかる広報の充実。

事業内容	事業名	国民年金関係業務
	（具体的な施策）	◇年金事務所等の関係機関と連携を密にして、適正な事業運営、被保険者に対するサービスの充実を図る。 ・各種申請の受付 ・口座振替、クレジットカード納付、前納の推進 ・制度周知に係る広報 ・資格取得時における、年金制度についてのパンフレット等の窓口配布 ・窓口での免除申請等の案内(失業等での資格取得時など)

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	事務費等	1,133	国庫支出金　1,133
(平成25年度)	予算	事務費等	1,133	国庫支出金　1,133
(平成26年度)	計画	事務費等	1,133	国庫支出金　1,133
(平成27年度)	計画	事務費等	1,133	国庫支出金　1,133

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4. 次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P45） ①「子育て支援センター」・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	子育て支援センターでは、育児に関する相談、情報提供や子育てサークルの育成を行うとともに、地域ぐるみで子育てを支援する関係機関・団体のネットワークづくりを支援する。 また、ファミリー・サポート・センターでは、育児を助け合う会員組織の拡充を図ることにより、子育てに対する負担感の解消に取り組む。	到達目標	・地域で子育てを支援する意識の高揚 ・関係団体とのネットワークの形成

事業内容	事業名	子育て支援センター運営	ファミリー・サポート・センター運営
	（具体的な施策）	◇育児についての相談・支援・指導 ◇子育てサークル等の育成・支援（子育てサークル活動日・毎週水曜等） ◇地域の保育資源等の情報提供 ◇遊びの指導等 ◇子育て支援センター利用の周知、啓発 ◇スタッフの資質向上のため研修会等への参加	◇ファミリー・サポート・センターの普及啓発（新規会員の確保や制度利用の啓発など） ◇依頼・支援会員等の活動の調整（随時） ◇援助に必要な知識を得るための講習会参加（年1回） ◇会員間の交流（年2回）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬・報償費・需用費等	4,581	国庫支出金 2,290 諸収入 1 一般財源 2,290	賃金・共済費等	2,168	県支出金 1,028 一般財源 1,140
(平成25年度)	予算	報酬・報償費・需用費等	4,610	国庫支出金 2,314 諸収入 1 一般財源 2,295	賃金・共済費等	2,172	県支出金 1,086 一般財源 1,086
(平成26年度)	計画	報酬・報償費・需用費等	4,610	国庫支出金 2,314 諸収入 1 一般財源 2,295	賃金・共済費等	2,172	県支出金 1,086 一般財源 1,086
(平成27年度)	計画	報酬・報償費・需用費等	4,610	国庫支出金 2,314 諸収入 1 一般財源 2,295	賃金・共済費等	2,172	県支出金 1,086 一般財源 1,086

その他意見等

第６次総合計画実施計画（Ｈ２５）

担当課（福祉保健課）　担当者（野田）

第２章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
４．次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P45） ②保育所機能の強化	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	芝生化した園庭を含め、恵まれた環境を活かして子どもが健やかに成長できるよう保育内容の充実や職員の質の向上に努める。また、親の育児不安や支援の必要な子どもに対し適切に対応し、安心して預けられる保育所を目指す。	到達目標	・就学前児童の健全な育成

事業内容	事業名	保育所運営費	広域入所
	（具体的な施策）	◇通常保育（平成25年3月1日現在123名） ◇ニーズに応じた保育（時間外保育、障がい児保育など） ◇家庭支援（発達支援、心理カウンセラー、家庭教育のミニ講演など）	◇広域入所（村外の保育所へ入所した場合、委託料を支払う。平成25年3月1日現在実績：委託2名・受託3名）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬・賃金等	57,496	負担金 8,928 県支出金 1,510 諸収入 2,577 一般財源 44,481	委託料	501	国庫支出金 27 県支出金 13 一般財源 461
(平成25年度)	予算	報酬・賃金等	59,563	負担金 10,722 県支出金 2,435 諸収入 1,163 一般財源 45,243	委託料	1,647	負担金 336 国庫支出金 655 県支出金 327 一般財源 329
(平成26年度)	計画	報酬・賃金等	59,563	負担金 10,722 県支出金 2,435 諸収入 1,163 一般財源 45,243	委託料	1,647	負担金 336 国庫支出金 655 県支出金 327 一般財源 329
(平成27年度)	計画	報酬・賃金等	59,563	負担金 10,722 県支出金 2,435 諸収入 1,163 一般財源 45,243	委託料	1,647	負担金 336 国庫支出金 655 県支出金 327 一般財源 329

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4. 次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46 ） ③病児・病後児保育事業	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	病気の回復期にあって、集団保育及び家庭での保育が困難な児童を保育することにより、就労世帯の子育てを支援し、児童の健全な育成を推進する。村外2箇所の病児保育施設と委託契約を行い、子育て支援の充実を図る。	到達目標	・病児・病後児保育の周知
事業内容	事業名	乳幼児健康支援デイサービス事業	
	（具体的な施策）	◇病時・病後児保育の実施（ベアーズ、せぐち小児科） ◇保護者への情報提供	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料	420	一般財源　420
(平成25年度)	予算	委託料	420	一般財源　420
(平成26年度)	計画	委託料	420	一般財源　420
(平成27年度)	計画	委託料	420	一般財源　420

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4. 次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46） ④児童館の運営強化	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	児童に健全な遊びの場を提供することにより、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。子どもたちのストレス解消の場、縦の仲間づくりの場、学校や家庭では見られない子どもの姿が出せる場であり、あいさつや片付けなどの生活習慣を身につける場として、保護者会や学校等との連携を図りながら、子育て支援の拠点のひとつとして運営を強化する。さらに、施設の空き時間帯を活用した乳幼児親子のふれあいの場や、子育てグループの活動・子育て情報の提供など、支援、また、長期休業中の児童の預かりを実施するよう検討を行う。	到達目標	・児童の健全な育成 ・児童館の運営強化（保護者との関係づくり、各種研修会への参加等） ・関係機関との連携強化 ・子育ての場としての児童館の活用

事業内容	事業名	児童館運営費	放課後児童対策
	（具体的な施策）	◇児童の保育・交流体験等。 ◇保護者会活動の実施 ◇児童館運営協議会（年2回）の開催 ◇子育てサークルなどの児童館の空き時間の活用。 ◇小学校の夏季休業中のみの児童の預かり。（ひえづっ子クラブ） ◇放課後子どもの運動遊び推進事業	◇児童の保育（放課後児童クラブを含む）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬・賃金 ・需用費他	6,962	使用料　3,006 県支出金　126 一般財源　3,830	報酬・賃金・需用費他	8,125	県支出金　4,029 一般財源　4,096
(平成25年度)	予算	報酬・賃金 ・需用費他	6,771	使用料　3,555 県支出金　500 一般財源　2,716	報酬・賃金・需用費他	10,150	県支出金　6,061 一般財源　4,089
(平成26年度)	計画	報酬・賃金 ・需用費他	6,771	使用料　3,555 県支出金　500 一般財源　2,716	報酬・賃金・需用費他	10,150	県支出金　6,061 一般財源　4,089
(平成27年度)	計画	報酬・賃金 ・需用費他	6,771	使用料　3,555 県支出金　500 一般財源　2,716	報酬・賃金・需用費他	10,150	県支出金　6,061 一般財源　4,089

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥・段塚・橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46） ⑤母子の健康の確保及び増進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	安全にそして安心して生み育てられるように支援するとともに、子どもの発育や成長段階に応じた健康の維持・増進を図る。 また、食育の推進、医療体制の整備などを図りながら、生涯にわたる健康の基礎を築く。	到達目標	・子どもの発育や成長段階に応じた健康の維持・増進。 ・食育の推進、医療体制の整備。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	・妊産婦及び乳幼児の健康診査 ・ブックスタートの充実 ・父親の育児参加の促進や母親の出産前後の心身ケア ・離乳食講習会（3回）、乳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児（各4回）・5歳児健診（3回）・相談、育児学級・カルチャー少年塾（各1回）の料理体験 ・保育所・小学校・子育て支援センター等との連携 ・乳幼児健診や相談の際など、さまざまな機会でかかりつけ医の定着の啓発（おくすり手帳の利用等の情報提供含む） ・とっとり子ども救急ダイヤル（＃8000）の周知、小児救急ハンドブックの配布、西部地区医療機関のリストを配布（夜間・休日診療対応）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		―	Ⅱ-5、8、10に計上
（平成25年度）	予算		―	Ⅱ-5、8、10に計上
（平成26年度）	計画		―	Ⅱ-5、8、10に計上
（平成27年度）	計画		―	Ⅱ-5、8、10に計上

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46） ⑥子どもを健やかに育む教育環境の整備	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	子どもたちの個性と無限の可能性を伸ばし、豊かな人間性と生きる力を育むため、学校教育における学習内容の充実と環境整備や、学習機会や情報の提供により、時代の親の育成、家庭・地域における教育力の向上を図る。	到達目標	・小学校、保育所、児童館、中央公民館、子育て支援センター、自治会、子ども会等と連携を図りながら実施 ・施設・備品の整備

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇次代の親の育成 ◇家庭や地域の教育力の向上 ◇子育て支援アドバイザーの配置

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（橋田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46） ⑦子育てにやさしいむらづくり	実施期間	継続	団体等	村

平成25年度実施計画			
目的	公共施設を中心に、バリアフリー化等、子育て家庭が安心して外出でき、のびのびと遊べる環境づくりを進める。 また、交通安全教育や防犯対策を進めるとともに、万一被害にあった場合の心のケアなどの配慮を行う。	到達目標	ハード面ソフト面の両面からの整備
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇子育てに配慮した公共施設の等の整備 ◇安心して遊べる環境づくり ◇交通安全対策や防犯対策の推進	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		—	
(平成25年度)	予算		—	
（平成26年度）	計画		—	
（平成27年度）	計画		—	

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（上田）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4．次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46） ⑧要保護児童等への対応	実施期間	継続	団体等	村

平成25年度実施計画

目的	児童虐待など子どもの心身、生命、人権に関する問題の早期発見と保護を要する児童への適切な対応を行う。	到達目標	地域の養育力の向上を図り、虐待を生まない地域づくりを推進する。

事業内容	事業名	**児童虐待防止ネットワーク事業**
	（具体的な施策）	○児童虐待防止対策の充実 ・児童虐待防止キャンペーンへの参加、地域への周知 ・子育て応援講演会の開催 ○要保護児童対策地域協議会の運用 ・代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース会議随時開催

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費	20	国庫負担金　10 一般財源　10
（平成25年度）	予算	報償費	20	国庫負担金　10 一般財源　10
（平成26年度）	計画	報償費	20	国庫負担金　10 一般財源　10
（平成27年度）	計画	報償費	20	国庫負担金　10 一般財源　10

その他意見等

担当課（福祉保健課）　担当者（青砥）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．次世代育成（子育て）支援対策	施策	（P46） ⑨不妊治療に対する助成	実施期間	継続	団体等	村

平成25年度実施計画			
目的	高額な治療費がかかる特定不妊治療費の軽減を図り、経済的負担により子どもを諦めることのないよう支援する。	到達目標	・特定不妊治療とその支援体制について周知徹底
事業内容	事業名	母子保健事業	
	（具体的な施策）	◇1回の特定不妊治療につき5万円を上限に年2回、通算5年度助成（初年度のみ年3回まで）。 ◇事業の実施と周知 ◇相談窓口の充実と周知	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅱ－8に計上
(平成25年度)	予算		－	Ⅱ－8に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅱ－8に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅱ－8に計上

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（廣島）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
5. 村営住宅・村営霊園 1）村営住宅	施策	（P47） ①適正な管理	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	高齢者世帯や母子家庭世帯など、住宅に困窮している世帯に対して、良好な住環境を提供するため、適正な管理を行う。	到達目標	・適正な家賃を設定し、徴収する。 ・必要に応じた住宅修繕を行う。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇村営住宅の適正な管理 ・住宅修繕 ・家賃改正

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需要費・委託料・工事請負費等	385	村営住宅使用料 385
(平成25年度)	予算	需要費・委託料・工事請負費等	489	村営住宅使用料 489
(平成26年度)	計画	需要費・委託料・工事請負費等	489	村営住宅使用料 489
(平成27年度)	計画	需要費・委託料・工事請負費等	489	村営住宅使用料 489

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第2章　健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
5．村営住宅・村営霊園 2）村営霊園	施策	（P47） ①適正な管理 ②新規購入者の増加の推進	実施期間	S53～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	霊園の管理及び使用者の決定。墓石等工作物の適正設置の推進。	到達目標	・除草及び樹木の維持管理。 ・未使用区画の使用者の確保。 ・工作物設置の指導

事業内容		
	事業名	**村営霊園管理事業**
	（具体的な施策）	◇現在300区画中、203区画使用。 ◇除草及び樹木の維持管理。 ・共有箇所について、（社）米子広域シルバー人材センターに委託。 ◇使用者募集。 ・ホームページによる随時募集。 ◇承継、工作物設置等、使用規則の認識を深める。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料、需用費、償還金	908	その他（墓地維持管理料）　408 その他（墓地使用料）　500
（平成25年度）	予算	委託料、需用費、償還金	431	その他（墓地維持管理料）　408 その他（墓地使用料）　23
（平成26年度）	計画	委託料、需用費、償還金	431	その他（墓地維持管理料）　408 その他（墓地使用料）　23
（平成27年度）	計画	委託料、需用費、償還金	431	その他（墓地維持管理料）　408 その他（墓地使用料）　23

その他意見等

＜第３章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう＞

1. 農業および農村振興

施　　策	担当課	P	備　　考
①多様な農業経営体の育成	建設産業課	1,2	
②農業後継者確保	建設産業課	3	
③村のシンボル･チューリップの維持	建設産業課	4	
④特産品目の振興	建設産業課	5	
⑤ブロックローテーションによる生産調整（転作）の維持	建設産業課	6	
⑥耕作放棄地の解消	建設産業課	7	

2. 観光･村の魅力おこし

施　　策	担当課	P	備　　考
①広域的な観光基盤の振興	建設産業課	8	
②既存施設等の魅力向上	建設産業課	9	

3. 商業の振興

施　　策	担当課	P	備　　考
①小口融資等による支援	建設産業課	１０	
②商工会組織の活動支援と連携強化	建設産業課	１１	
③異業種間の連携推進	建設産業課	１２	

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P49） ①多様な農業経営体の育成	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	経営所得安定対策（旧農業者戸別所得補償制度）の円滑な推進等により、それぞれの営農志向に応じた多様な農業経営体の育成・支援を図る。	到達目標	・農業経営基盤の強化 ・経営所得安定対策（旧農業者戸別所得補償制度）の推進

事業内容	事業名	**農業経営基盤強化促進対策事業・直接支払推進事業（旧農業者戸別所得補償制度推進事業）**
	（具体的な施策）	【農業経営基盤強化促進対策事業】 ・農政推進協議会の開催 ・農業経営基盤強化資金に係る利子助成（平成26年度まで） 【直接支払推進事業（旧農業者戸別所得補償制度推進事業）】 ・地域農業再生協議会が実施する直接支払推進活動（旧農業者戸別所得補償制度推進活動）に対する助成

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費 負担金補助及び交付金	2,204	県補助金　2,176 一般財源　28
（平成25年度）	予算	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金　2,276 一般財源　27
（平成26年度）	計画	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金　2,276 一般財源　27
（平成27年度）	計画	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金　2,276 一般財源　27

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P49） ①多様な農業経営体の育成	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	持続可能な営農環境を維持していくため、地域において中心となる農業経営体の育成・支援を図る。	到達目標	・経営規模の拡大 ・中心的な経営体への農地集積

事業内容	事業名	**規模拡大農業者支援事業・人・農地問題解決推進事業（旧戸別所得補償経営安定推進事業）・担い手への農地集積推進事業（旧戸別所得補償経営安定推進事業）**
	（具体的な施策）	【規模拡大農業者支援事業】 ・認定農業者等が農業経営基盤強化促進法に基づき規模拡大を図る場合の経費助成 3年以上の賃貸借　8,000円／10a（初年度のみ） 【人・農地問題解決推進事業（旧戸別所得補償経営安定推進事業）】 ・「人・農地プラン」の見直し 地域の中心となる経営体、新規就農者の位置付け・農地集積等に関する計画 【担い手への農地集積推進事業（旧戸別所得補償経営安定推進事業）】 ・農地集積協力金 中心経営体への農地集積に協力する者に対する助成

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費　負担金補助及び交付金 需用費 役務費	237	一般財源　17 県補助金　220
（平成25年度）	予算	報償費　負担金補助及び交付金 需用費 役務費	1,297	県補助金　1,134 一般財源　163
（平成26年度）	計画	報償費　負担金補助及び交付金 需用費 役務費	1,297	県補助金　1,134 一般財源　163
（平成27年度）	計画	報償費　負担金補助及び交付金 需用費 役務費	1,297	県補助金　1,134 一般財源　163

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P49） ②農業後継者確保	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	青年層の独立・自営就農を促進するとともに、認定就農者の営農定着、営農の基礎知識を身に付ける機会の提供など、円滑な就農を目指す。	到達目標	・新規就農者の増 ・認定就農者の営農定着

事業内容	事業名	**新規就農・経営継承総合支援事業（旧新規就農総合支援事業）・就農応援交付金事業・就農条件整備事業**
	具体的な施策）	【新規就農・経営継承総合支援事業（旧新規就農総合支援事業）】 ・青年就農交付金 原則45歳未満で独立・自営就農する者に対し、最長5年間（150万円／年）を交付 【就農応援交付金事業】 ・認定就農者に対し、就農後最長3年間、交付金（1年目：100,000円／月、2年目：65,000円／月、3年目：40,000円／月）を交付 【就農条件整備事業】 ・認定就農者が行う機械・施設等の整備に係る費用について、1/2を助成 ◇その他農業後継者確保に向けた取組み ・ひえづ地域就農チャレンジ塾の開催（農業委員会） ・就農相談

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
（平成25年度）	予算	報償費　負担金補助及び補助金 需用費 役務費	7,211	県補助金　5,813 一般財源　1,398
（平成26年度）	計画	報償費　負担金補助及び補助金 需用費 役務費	8,994	県補助金　5,307 一般財源　3,687
（平成27年度）	計画	報償費　負担金補助及び補助金 需用費 役務費	4,751	県補助金　3,793 一般財源　958

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P49） ③村のシンボル・チューリップの維持	実施期間	H18～継続	団体等	日吉津村チューリップ友の会等関係機関と連携

平成25年度実施計画

目的	村のシンボル、また貴重な観光資源でもある「チューリップ」の重要性を再認識し、業としての生産振興ではなく、委託栽培等により、その維持を図る。	到達目標	・新規生産者の確保

事業内容	事業名	**その他農業振興事業**
	（具体的な施策）	【その他農業振興事業】 ・生産者団体（チューリップ友の会）への栽培委託（25a）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料	1,600	一般財源　1,600
（平成25年度）	予算	委託料	1,600	一般財源　1,600
（平成26年度）	計画	委託料	1,600	一般財源　1,600
（平成27年度）	計画	委託料	1,600	一般財源　1,600

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P50） ④特産品目の振興	実施期間	継続	団体等	JA白ねぎ生産部等関係機関と連携

平成25年度実施計画

目的	県の特産品である白ネギ、ブロッコリーの生産性の向上などの支援を行う。	到達目標	・振興作物の生産拡大

事業内容	事業名	**その他農業振興事業・がんばる地域プラン事業**
	（具体的な施策）	【その他農業振興事業】 ◇生産振興の取組み ・生産助成（団地加算金）の継続 ・特定野菜（ブロッコリー）の出荷価格下落に対する補償 ・利用権設定を利用した農地集積の情報提供 【がんばる地域プラン事業】 ・鳥取西部農協が策定した白ねぎ、ブロッコリーに係る広域的な振興計画に基づき事業を行う者に対する助成 ハード事業（機械・施設等整備）　補助率：1/2 ソフト事業（土壌改良・新技術実証等）　補助率：2/3

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績			
（平成25年度）	予算	負担金補助及び交付金	4,026	県補助金　2,652 一般財源　1,374
（平成26年度）	計画	負担金補助及び交付金	1,641	県補助金　1,062 一般財源　579
（平成27年度）	計画	負担金補助及び交付金	1,381	県補助金　889 一般財源　492

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P50） ⑤ブロックローテーションによる生産調整（転作）の維持	実施期間	H18～継続	団体等	農事組合法人ひえづ等関係機関と連携

平成25年度実施計画

目的	ブロックローテーション方式の生産調整の円滑な実施と、農作業、用排水管理の効率化を図る。	到達目標	・現状維持

事業内容	事業名	**転作奨励単独事業**
	（具体的な施策）	・転作指定ブロック内での指定作物の作付に対し、団地加算金を交付 戦略作物　4,500円／10a 地域振興作物　4,500円／10a 地力増進作物　2,700円／10a その他野菜等　2,700円／10a ※　戦略作物＝麦・大豆・飼料作物・飼料用米・そば・なたね 地域振興作物＝白ねぎ・ブロッコリー・球根

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	1,869	一般財源　1,869
（平成25年度）	予算	補助金	2,000	一般財源　2,000
（平成26年度）	計画	補助金	2,000	一般財源　2,000
（平成27年度）	計画	補助金	2,000	一般財源　2,000

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．農業および農村振興	施策	（P50） ⑥耕作放棄地の解消	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	生産基盤である農地を最大限確保するため、耕作放棄地の解消と有効利用を図る。	到達目標	・耕作放棄地の解消と新たな発生の防止
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇耕作放棄地の解消、発生防止に向けた取組み ・農地巡回活動、所有者への指導・啓発（農業委員会） ・地域農業再生協議会における耕作放棄地解消の取組み	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．観光・村の魅力おこし	施策	（P50） ①広域的な観光振興	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	地域に点在する観光資源を、隣県を含めた広域的連携により、面的に一層魅力あるものとし、地域の観光振興を図る。	到達目標	・広域連携の強化

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇広域連携による観光振興、魅力ある地域づくりの推進 ・鳥取県観光連盟における取組み ・大山山麗観光推進協議会における取組み ・大山パークウェイ協議会における取組み ・山陰文化観光圏協議会における取組み ・エコツーリズム国際大会実行委員会の取組み

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	負担金	201	一般財源　201
（平成25年度）	予算	負担金	401	一般財源　401
（平成26年度）	計画	負担金	201	一般財源　201
（平成27年度）	計画	負担金	201	一般財源　201

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．観光・村の魅力おこし	施策	（P50） ②既存施設等の魅力向上	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	観光資源の乏しい本村において、既存の施設等の利便性の向上などにより、地域の魅力をPRする。	到達目標	・既存観光資源の魅力向上
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇地域の魅力向上の取組み ・観光関連団体のHP、パンフレット等へのPR記事掲載	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）				
年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．商工業の振興	施策	（P51） ①小口融資等による支援	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	商工会と連携し、制度融資等を行うことによって、景気の動向に左右されやすい中小事業所の経営を支援する。	到達目標	・現状維持

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇商工会と連携した事業所等の経営支援の取組み ・中小企業小口融資 ・小規模事業者経営改善貸付資金利子助成 ・セーフティネット制度保証認定

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	負担金補助及び交付金 貸付金	1,318	諸収入　1,318
（平成25年度）	予算	負担金補助及び交付金 貸付金	4,581	諸収入　4,501 一般財源　80
（平成26年度）	計画	負担金補助及び交付金 貸付金	4,581	諸収入　4,501 一般財源　80
（平成27年度）	計画	負担金補助及び交付金 貸付金	4,581	諸収入　4,501 一般財源　80

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．商工業の振興	施策	（P51） ②商工会組織の活動支援と連携強化	実施期間	S53～継続	団体等	商工会等関係組織との連携

平成25年度実施計画

目的	企業等に対する支援・指導を行うことにより、地域経済の活性化並びに企業等と地域の繋がりを深める。	到達目標	・現状維持

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇商工会組織の運営支援と連携強化 ・米子日吉津商工会運営費補助 ・意見交換会の開催

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	1,000	一般財源　1,000
（平成25年度）	予算	補助金	1,000	一般財源　1,000
（平成26年度）	計画	補助金	1,000	一般財源　1,000
（平成27年度）	計画	補助金	1,000	一般財源　1,000

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（小乾）

第3章　仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．商工業の振興	施策	（P51） ③異業種間の連携推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	異なる業種の事業者が産業の垣根を越え、それぞれの経営資源等を活用しながら、相互に発展を図る。	到達目標	・農商工連携の推進

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇農商工連携の推進に向けた取組み ・意見交換会の開催 （・農の6次産業化支援）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

＜第４章　自然を守り住みよい郷土をつくろう＞

1. 土地利用計画の推進

施　　策	担当課	P	備　　考
①土地利用計画の実現／②快適な住環境整備	建設産業課	1	

2. 公園の運営･整備

施　　策	担当課	P	備　　考
①親しまれる公園づくり	建設産業課	2,3	
②地域活性化を目指した施設利用	建設産業課	4	
③適正な施設管理	建設産業課	5	

3. 道路の維持･整備

施　　策	担当課	P	備　　考
①主要幹線道路の改良等	建設産業課	6	
②生活道路の修繕と歩行者等保護	建設産業課	7	

4. 下水道の維持･普及

施　　策	担当課	P	備　　考
①全戸加入の推進	建設産業課	8	
②施設維持と費用の節減	建設産業課	9	

5. 廃棄物処理･リサイクル

施　　策	担当課	P	備　　考
①分別収集の推進	住民課	10	
②ゴミの減量化の推進	住民課	11	
③不法投棄の防止	住民課	12	

6. 環境にやさしい暮らし

施　　策	担当課	P	備　　考
①環境問題への関心	住民課	13	
②野外焼却の禁止	住民課	14	
③環境美化の推進	住民課	15	
④行政機関の取り組み	総務課	16	
⑤日吉津村環境基本計画の策定		17	

7. 公害の防止

施　　策	担当課	P	備　　考
①環境保全協定の監視･指導	住民課	18	
②その他の苦情への指導	住民課	19	

8. 消防･防災体制と国民保護

施　　策	担当課	P	備　　考
①地域防災計画の具現化とマニュアルづくり	総務課	20	
②災害に備える体制の整備	総務課	21	
③自主防災組織の育成	総務課	22	
④消防訓練等の実施	総務課	23	
⑤消防団等防火体制の充実	総務課	24	
⑥消火栓及び関係器具の充実	総務課	25	
⑦国民保護法に基づく村民の安全対策	総務課	26	

9. 交通安全対策

施　　策	担当課	P	備　　考
①主要道路における交通安全施設の整備	住民課	27	
②交通弱者に対する交通安全教育の推進	住民課	28	
③交通安全運動の積極的な推進	住民課	29	

10. 安全･安心のむらづくり

施　　策	担当課	P	備　　考
①防犯ネットワークづくりの推進	住民課	30	
②防犯意識の高揚と防犯活動の促進	住民課	31	
③安心･安全のコミュニティづくりの推進	住民課	32	
④防犯灯等の整備	住民課	33	

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（福井）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
1．土地利用計画の推進	施策	（P53） ①土地利用計画の実現 ②快適な住環境整備	実施期間	H16～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	将来に向けての土地の有効な利用方法、次の世代に引き継ぐ本村の姿はどうあるべきかを、村民・行政が協働して策定した「土地利用計画」の実現に努める。	到達目標	・平成25年度中には米子境港都市計画区域マスタープランの見直しが完了予定であり、土地利用計画を反映させた見直しに向けて、関係機関との協議、調整を行う。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇都市計画の上位計画で、県が定める米子境港都市計画区域マスタープランの見直し ◇市街化区域編入を前提とした地区計画の推進 ◇市街化区域への編入の検討 ◇国道431号沿道及び周辺のまちづくりの検討 ◇イオン従業員用駐車場拡張の検討 ◇都市計画図の修正を平成24～25年度に米子市と共同（米子市事業主体）で行う。平成24年度は航空写真の撮影を実施、平成25年度に図面の修正を完了予定

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費、負担金	498	一般財源　498
（平成25年度）	予算	報酬、需用費、委託料、負担金	1,167	一般財源　1,167
（平成26年度）	計画	報酬、旅費、需用費、負担金	300	一般財源　300
（平成27年度）	計画	報酬、旅費、需用費、負担金	300	一般財源　300

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（吉元）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．公園の運営・整備	施策	（P52） ①親しまれる公園づくり （日野川河川敷運動公園）	実施期間	継続　公園S61、河川敷H4～	団体等	

平成25年度実施計画

目的	・スポーツの振興、仲間同士の親睦を深める。 ・村民のための、体力づくりの場を提供する。 ・日野川水系漁協主催「鮭の学習会」への施設提供。	到達目標	・河川敷広場という恵まれた立地を生かし、村内外からの利用者を受け入れる。 ・水辺の楽校に存在する動植物の生態に触れ、実践的な体験学習の役割を果たす。

事業内容		
	事業名	**河川敷運動公園管理事業**
	（具体的な施策）	【公園の利用促進】 ・村外からも、学校行事などの受け入れを増やしていく。 ・幅広い年齢層の方が立ち寄りやすい環境を整える。 【親しまれる公園づくり】 サッカー、野球グラウンド・・・スポーツ振興、各種団体の健康維持、交流の場づくりに取り組む。 水辺の楽校・・・動植物の観察、レクリエーション、体験学習、その他の活用方法の模索。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	賃金・需用費等	1,255	一般財源　942 雑入　313
（平成25年度）	予算	賃金・需用費等	1,216	一般財源　876 雑入　340
（平成26年度）	計画	賃金・需用費等	1,216	一般財源　876 雑入　340
（平成27年度）	計画	賃金・需用費等	1,216	一般財源　876 雑入　340

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（吉元）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．公園の運営・整備	施策	（P52） ①親しまれる公園づくり （日吉津村海浜運動公園）	実施期間	継続　公園S61、河川敷H4～	団体等	GG協会、TBG協会

平成25年度実施計画

目的	・キャンプ場での体験学習、運動広場を使っての健康促進などに幅広く利用してもらう。 ・村民の憩いの場としての役割を果たす。	到達目標	・「火をおこす」「食材を切り調理する」などの体験を通じ、仲間との思い出づくりや、防災意識を育くむきっかけを作る。 ・公園の利用促進を図り、親しまれる公園づくりを目指す。

事業内容		
	事業名	**海浜運動公園管理**
	（具体的な施策）	【公園の利用促進】 ・県内外からの利用客を呼び込むために、さらなる広報が必要。 ・幅広い年齢層の方が立ち寄りやすい環境づくり、行事などを実施する。 【親しまれる公園づくり】 ・スポーツ、レクリエーション、体験学習など多目的な利用ができることを広報していく。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	賃金・需用費等	5,377	一般財源　936　雑入 401 使用料　4,040
（平成25年度）	予算	賃金・需用費等	9,541	一般財源　4,674　雑入 412 使用料　4,455
（平成26年度）	計画	賃金・需用費等	9,541	一般財源　4,674　雑入 412 使用料　4,455
（平成27年度）	計画	賃金・需用費等	9,541	一般財源　4,674　雑入 412 使用料　4,455

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（吉元）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（〇）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．公園の運営・整備	施策	（P54） ②地域活性化を目指した施設利用 （日吉津村海浜運動公園）	実施期間	継続　公園S61、河川敷H4～	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	・「県外からの集客もできる施設」という利点を生かし、地域の活性化を目指す。	到達目標	・利用促進に努め、使用料増に取り組む。周辺地域への経済効果も期待できることから、村内の観光、物産なども同時に案内する。（パンフレット、ポスターの掲示など）

事業内容	事業名	海浜運動公園管理
	（具体的な施策）	【村内・県外者への利用促進】 ・ホームページの充実。 【広報活動の充実】 ・ホームページや村報、新聞特集記事などを利用しての広報。 【アウトドアレクリエーションの拠点づくり】 ・村事業、子ども会行事など幅広い利用を目指す。

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅳ-3に計上
（平成25年度）	予算		－	Ⅳ-3に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅳ-3に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅳ-3に計上

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（吉元）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
2．公園の運営・整備	施策	（P54） ③適正な施設管理 （日吉津村海浜運動公園）	実施期間	継続　公園S61、河川敷H4～	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	・経年劣化した施設を、必要により修繕し、適正な管理運営に努める。 ・節電を徹底し光熱水費の削減に努める。 ・照明器具を、段階的にLEDに切り替えていく。	到達目標	・キャンプ場内の危険箇所の点検、修繕を実施し、安全な施設運営を行う。 ・県基準の温度設定に合わせ、節電・節水のお願いを掲示する。

事業内容		
	事業名	海浜運動公園管理
	（具体的な施策）	【施設の適正管理】 ・誰もが安全に施設利用することができるよう、適正な維持管理に努める。 【管理運営体制の見直し、検討】 ・現在4名の管理人で申込受付や維持管理を行っているが、将来的には指定管理者制度への移行も検討していく。 ・効率の良い管理人の配置、勤務体制を整える。利用のない時期は定休日を設け、人件費を削減する。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅳ-3に計上
（平成25年度）	予算		－	Ⅳ-3に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅳ-3に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅳ-3に計上

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（西口）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（〇）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．道路の維持・整備	施策	（P54） ①主要幹線道路の改良	実施期間	H22～H23年度	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	実施計画無し。	到達目標	
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）		

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（西口）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
3．道路の維持・整備	施策	（P54） ②生活道路の改良と歩行者等保護	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	道路の適正な維持管理を行い、運転者や歩行者の安全を確保する。	到達目標	適正な維持管理。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	・村道安全施設・維持工事 ・除雪委託料 ・村道植栽管理

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費、工事請負費、委託料	67,059	国庫支出金　26,455　一般財源　18,552 県支出金　952 起債　21,100
（平成25年度）	予算	需用費、工事請負費、委託料	8,980	県支出金　187 一般財源　8,793
（平成26年度）	計画	需用費、工事請負費、委託料	9,000	県支出金　200 一般財源　8,800
（平成27年度）	計画	需用費、工事請負費、委託料	9,000	県支出金　200 一般財源　8,800

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（齋古）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．下水道の維持・普及	施策	（P54） ①全戸加入の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	一層の環境衛生推進等のため、水洗化の普及に努める。	到達目標	処理区域内全世帯の水洗化
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	下水道接続世帯へ郵送によるアンケート調査を行う ・概ね3年に1回、未接続の要因等調査（前回は22年度実施）	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
（平成25年度）	予算	役務費	4	使用料　4
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

担当課（建設産業課）　担当者（齋古）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
4．下水道の維持・普及	施策	（P55） ②施設維持と費用の節減	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	・施設・設備を適正に管理し、施設機能の維持を図る。 ・下水汚泥からコンポスト「西伯みのりの素」を作り、普及に努める。	到達目標	・施設の長寿命化計画により、計画的な修繕等を進め、施設機能の維持を図る。 ・「西伯みのりの素」の販売を昨年並みに行う。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇施設の修繕等を行い、施設の機能維持を行う。 ◇施設の長寿命化計画に基づく、計画的な施設・設備の修繕を行う。 ◇コンポスト「西伯みのりの素」の製造・普及を行う。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費・役務費・委託料 工事請負費・負担金	133,598	使用料 52,243 負担金 1,355 国費 44,000 起債　36,000
（平成25年度）	予算	需用費・役務費・委託料 工事請負費・負担金	180,248	使用料 49,528 負担金 1,409 国費 70,600 起債　58,700　一般財源 11
（平成26年度）	計画	需用費・役務費・委託料 工事請負費・負担金	140,360	使用料 49,020 負担金 1,340 国費 49,400 起債　40,600
（平成27年度）	計画	需用費・役務費・委託料 工事請負費・負担金	154,733	使用料 50,533　負担金 1,200 国費 53,900 起債　49,100

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
5．廃棄物処理・リサイクル	施策	（P57） ①分別収集の推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	分別方法を検討し、資源ゴミの分別の充実を図る。	到達目標	・分別品目、分別方法の検討及び実施。 ・一人当たりのゴミ排出量削減。 ・リサイクル率の向上。

事業内容	事業名	**塵芥処理事業**
	（具体的な施策）	◇分別品目、分別方法の検討及び実施 ・ゴミ問題を考える検討委員会で問題提起、処理の方策について検討し方針をまとめる。 ・検討した結果を各自治会に周知し、実施していく。 ・ゴミの説明会を自治会ごとに実施。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費、役務費、委託料、負担金など	32,768	県支出金　386 手数料　5,758 一般財源　26,624
（平成25年度）	予算	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,809	県支出金　290 手数料　6,400 一般財源　28,119
（平成26年度）	計画	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,809	県支出金　290 手数料　6,400 一般財源　28,119
（平成27年度）	計画	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,809	県支出金　290 手数料　6,400 一般財源　28,119

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
5．廃棄物処理・リサイクル	施策	（P57） ②ゴミの減量化の推進	実施期間	H17～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	生ゴミの分別処理を中心に、減量化の方策を検証し、ゴミを減らす対策を講じる。 また、減量化対策として「4R」を周知し、意識の高揚を図る。 「水切りダイエット」を全戸に配布し、生ゴミの水分の減量化を図る。	到達目標	・生ゴミ処理機購入助成の推進。 ・コンポスト購入助成の推進。 ・試用生ゴミ処理機の貸し出し。 ・広報によるゴミ処理量や4Rの周知。 ・可燃ゴミの総量の減量化。

事業内容	事業名	し尿・ごみ減量化・不法投棄ゴミ対策事業
	（具体的な施策）	（廃棄物処理事業） ◇生ゴミ処理機購入助成の推進（広報、ホームページによる周知） ◇コンポスト購入助成の推進（広報、ホームページによる周知） ◇試用生ゴミ処理機の貸し出し（広報、ホームページによる周知） ◇広報によるゴミ処理量や4Rの周知 ◇「水切りダイエット」の全戸配布を実施し、生ゴミの水分の減量化を推進。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	135	一般財源 135
（平成25年度）	予算	消耗品・補助金	317	県補助金 120 一般財源 197
（平成26年度）	計画	補助金	75	一般財源　75
（平成27年度）	計画	補助金	75	一般財源　75

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
5．廃棄物処理・リサイクル	施策	（P57） ③不法投棄の防止	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	不法投棄が頻発する日野川河川敷及び海岸線を重点に随時パトロールを行い不法投棄の防止を講ずる。 村のポイ捨て等禁止条例の周知・啓発を実施し、ポイ捨て等のないクリーンな村づくりを進める。	到達目標	・不法投棄廃棄物・ポイ捨て等の減少。 ・ゴミのない美しい村づくり。

事業内容	事業名	し尿・ごみ減量化・不法投棄ごみ対策事業
	（具体的な施策）	◇県の廃棄物適正処理指導員等による重点地域のパトロール ◇公用車等にポイ捨て等禁止のマグネットシートを貼り、パトロール及び啓発を行う ◇村のポイ捨て等禁止条例による看板等の設置や、村長による改善命令を実施し周知・啓発を図る。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
（平成25年度）	予算	消耗品費、印刷製本費、備品購入費	347	一般財源 347
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
6．環境にやさしい暮らし	施策	（P58） ①環境問題への関心	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	地球にやさしい生活を目指し、さまざまな啓発活動を実施する。 住宅用太陽光発電システムの補助事業の実施。 家庭用燃料電池の補助事業の実施。	到達目標	・村広報紙、CATVなど広報媒体を活用した啓発活動による環境意識の向上。 ・レジ袋辞退者の増加。 ・子どもエコクラブの設置及び実施。 ・再生可能エネルギーの導入拡大。 ・日吉津村環境の日を周知し、イベントを行うことで、環境への関心を醸成する。

事業内容		
	事業名	**住宅用太陽光発電システム等導入支援事業**
	（具体的な施策）	◇村広報紙、CATVなどの広報媒体を活用した啓発活動 ◇ノーレジ袋運動の推進 ・毎月10日にノーレジ袋キャンペーンに参加し、レジ袋削減運動を推進する。 ◇子どもエコクラブ設置による環境教育の実施 ◇日吉津村住宅用太陽光発電システム導入経費支援補助金を交付し、再生可能エネルギーの導入拡大を図る。 ◇日吉津村家庭用燃料電池導入支援補助金を交付し、高効率エネルギーの導入拡大を図る。 ◇「日吉津村環境の日」のイベントを行い、環境への関心を醸成する

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	負担金補助及び交付金	8,480	県支出金　4,240　一般財源4,240
（平成25年度）	予算	負担金補助及び交付金	4,240	県支出金　2,120　一般財源2,120
（平成26年度）	計画	負担金補助及び交付金	4,240	県支出金　2,120　一般財源2,120
（平成27年度）	計画	負担金補助及び交付金	4,240	県支出金　2,120　一般財源2,120

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
6．環境にやさしい暮らし	施策	（P58） ②野外焼却禁止	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画			
目的	野外焼却に対する苦情が数件寄せられているため、野外焼却件数を減少させる。 ダイオキシン対策や苦情の無い環境を確立するため、啓発活動や現地指導を実施する。	到達目標	・広報媒体による啓発活動。 ・苦情に対する現地指導により、野外焼却防止を図る。
事業内容	事業名	公害対策事業	
	（具体的な施策）	◇広報媒体による啓発活動 ・村広報紙、CATV、防災無線等を活用し啓発を行う ◇苦情に対する現地指導 ・現地調査、現地確認を通じ、改善指導を行う	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
（平成25年度）	予算		-	
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
6．環境にやさしい暮らし	施策	（P58） ③環境美化の推進	実施期間	H11～継続	団体等	海岸クリーン作戦実行委員会

平成25年度実施計画

目的	清掃活動を通じ、環境問題への関心を高める。クリーンな日吉津海岸を取り戻す。	到達目標	・海岸クリーン作戦の実施。（実施回数の増加）

事業内容	事業名	**塵芥処理事業**
	（具体的な施策）	◇海岸クリーン作戦 ・チューリップマラソン実施前及び夏休み終了前の2回、海岸を中心としたクリーン作戦を実施

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅳ－10に計上
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（矢野）

第４章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
６．環境にやさしい暮らし	施策	（P58） ④行政機関の取組み	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するため公共施設の省エネルギー化を図る。	到達目標	日吉津村環境基本計画及び日吉津村地球温暖化対策実行計画に規定する目標値。

事業内容	事業名	**公共施設関係省エネルギー化事業**
	（具体的な施策）	・公共施設の照明をLED等の省エネルギー照明に更新する。 ・２０年以上経過した公共施設のエアコン等設備の更新。 ・１０年以上経過する公用車の更新を検討及び更新。 ・職員による昼休憩時やこまめな消灯の実施を継続。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	工事請負費、備品購入費	10,065	国県支出金　3,778 一般財源　6,287
（平成25年度）	予算	使用料及び賃借料	15,000	一般財源　15,000
（平成26年度）	計画	使用料及び賃借料、工事請負費	17,000	一般財源　17,000
（平成27年度）	計画	使用料及び賃借料、工事請負費	17,000	一般財源　17,000

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
6．環境にやさしい暮らし	施策	（P58） ⑤日吉津村環境基本計画の実施	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	日吉津村環境基本条例（平成23年4月施行）に基づき策定された「環境基本計画」に基づき、目標の達成のため、各種の施策に取り組む。	到達目標	日吉津村環境基本計画を村民に広く周知し、行政のみならず、村民・地域コミュニティ・事業者等が協働して、計画に記された目標の達成に向けた取り組みを行なう。

事業内容	事業名	**環境衛生一般事業**
	（具体的な施策）	◇「環境の日」を設定し、環境を考えるイベントを行う。 ◇環境審議会に年次報告を行う。 ◇村長から村民に公表、報告。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費	69	一般財源 69
（平成25年度）	予算	報償費、需用費	60	一般財源 60
（平成26年度）	計画	報償費、需用費	60	一般財源 60
（平成27年度）	計画	報償費、需用費	60	一般財源 60

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
7．公害の防止	施策	（P60） ①環境保全協定の監視・指導	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	環境保全協定を交わしている王子製紙及びイオンリテールに対し、基準が遵守されているか定期的な測定により監視する。	到達目標	・協定項目の定期測定（王子製紙、イオンリテール）。

事業内容	事業名	**公害対策事業**
	（具体的な施策）	（公害対策事業） ◇協定項目の定期測定 ・王子製紙 悪臭検査、騒音検査、硫黄酸化物測定、降下ばいじん測定（年12回） 排水水質検査（2ヶ月に1回） 排水臭気検査、ばい煙測定（年2回） ・イオンリテール 浄化槽排水水質検査（年3回）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料等	1,467	一般財源 1,467
（平成25年度）	予算	委託料等	1,463	一般財源 1,463
（平成26年度）	計画	委託料等	1,463	一般財源 1,463
（平成27年度）	計画	委託料等	1,463	一般財源 1,463

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
7．公害の防止	施策	（P60） ②その他の苦情への指導	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	法律等に基づく明確な基準の無い苦情や、基準があっても基準値以下の苦情に対して、現状を把握し、自治会や他団体の協力を得ながら和解できる対策を講じる。	到達目標	・苦情解決。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇苦情解決 ・苦情の内容の把握、現地指導等を経て、協力団体の指導を仰ぎながら和解策を講ずる

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P60） ①地域防災計画の具現化とマニュアルづくり	実施期間	H18～継続	団体等	各自治会自主防災組織

平成25年度実施計画

目的	災害時に住民が自分の役割を認識し、行政と連携して迅速な対応ができるよな体制を作ること。	到達目標	・災害時（震災・風水害・火災）に実効性のある対応が迅速にとれるようマニュアルを作成する。 ・災害時における被害を最小限にくい止める。

事業内容	事業名	災害対策費
		◇住民避難マニュアルの作成 ・各自治会のマニュアル作成、役員会、意見交換会等を実施する。 ・住民避難マニュアルを受けて適宜「地域防災計画」の見直しを図る。 ◇住宅耐震化促進計画の取組み ・耐震化計画に基づき耐震診断を実施し、建築物の耐震化を進める。 ◇防災訓練 ・住民避難マニュアルの実効性の確認と訓練の実施。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	1,187	国県支出金　644 一般財源　543
(平成25年度)	予算	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	741	国県支出金　72 一般財源　669
(平成26年度)	計画	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	180	国県支出金　72 一般財源　108
(平成27年度)	計画	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	180	国県支出金　72 一般財源　108

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P60） ②災害に備える体制の整備	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	・災害時における避難所の体制について、充実・整備を図る。 ・災害時の情報伝達の整備を図る。	到達目標	・備蓄倉庫等の保管場所の確保とその充実を図る。 ・防災行政無線のデジタル化を図る。

事業内容		
	事業名	**防災無線、災害対策費**
	（具体的な施策）	◇物資等の備蓄と保管場所確保 ・非常用の食料、生活必需品などの物資や防災資機材の備蓄と保管場所の確保に努める。 ◇防災訓練の実施 ・住民避難マニュアルと村防災計画の連携と防災意識の向上を図る。 ◇避難所である自治会公民館への防災倉庫の設置 災害時の避難所の防災・災害対応の充実を図るために、年次的に防災倉庫一式（装備品を含む）の設置を行う。 ◇防災行政無線のデジタル化 ・防災行政無線のデジタル化を図るために、設計・施工を行う。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	6,835	国県支出金　2,156 一般財源　4,697
（平成25年度）	予算	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	190,396	国県支出金　2,115 起債　144,800 一般財源　45,596
（平成26年度）	計画	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	5,918	国県支出金　2,115 一般財源　3,803
（平成27年度）	計画	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	5,918	国県支出金　2,115 一般財源　3,803

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P60） ③自主防災組織の育成	実施期間	H18～継続	団体等	各自治会自主防災組織

平成25年度実施計画

目的	火災発生時の初期対応と要として、自主防災組織の育成を図る。 また、防災訓練を実施し、火災発生時の対応の実効性を高める。	到達目標	・各自治会で、自主防災組織の組織化を図る。 ・各自治会で、消火訓練等を実施する。 （村消防団、西部広域消防局） ・村防災訓練を実施し、各自治会での防災の取り組みについて検証する。

事業内容		
	事業名	**非常備消防費**
	（具体的な施策）	◇自治会、自主防災組織への情報提供。 ◇消火訓練の実施。 ◇資材の提供（消火ホース、格納箱等）。 ◇各消火栓の点検（立上り式、地下式）。 ◇村防災訓練（10/6）

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	消耗品費、備品購入費	118	一般財源　118
（平成25年度）	予算	消耗品費、備品購入費	797	一般財源　797
（平成26年度）	計画	消耗品費、備品購入費	715	一般財源　715
（平成27年度）	計画	消耗品費、備品購入費	715	一般財源　715

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P60） ④防災訓練等の実施	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	訓練参加機関の防災マニュアル等の検証を行うとともに、「自助・共助」精神の育成を図る。 また、災害に対する備えをするとともに、村民の防災意識の向上を図る。	到達目標	・災害対策本部の運用の修得。 ・防災行政無線機による情報伝達の修得。 ・避難所設置及び運営の修得。 ・住民初期活動の修得。

事業内容		
	事業名	**災害対策費**
	（具体的な施策）	◇住民参加型の村防災訓練を行う。（10/6） ◇津波による浸水被害を想定し、うなばら荘をはじめとする浸水予想区域内の事業所等にも訓練に参加を願う。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費	68	国県支出金　34 一般財源　34
（平成25年度）	予算	需用費	72	一般財源　72
（平成26年度）	計画	需用費	72	一般財源　72
（平成27年度）	計画	需用費	72	一般財源　72

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P61） ⑤消防団等防火体制の充実	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	防災体制の充実と整備、消防団の育成を図る。	到達目標	消防団員の充実と資機材の充実を図る。

事業内容	事業名	非常備消防費
	（具体的な施策）	◇消防団員の確保（公報、ホームページによる募集）。 ◇操法訓練の実施。 ◇火災予防週間における啓発活動。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）	
平成24年度	実績	報酬・費用弁償等	7,876	一般財源	7,876
（平成25年度）	予算	報酬・費用弁償等	7,765	一般財源	7,765
（平成26年度）	計画	報酬・費用弁償等	7,765	一般財源	7,765
（平成27年度）	計画	報酬・費用弁償等	7,765	一般財源	7,765

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P61） ⑥消火栓及び関係器具の充実	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	火災時の住民による初期消火や消防団及び西部広域消防局による消火活動が円滑に行えるように、設備や器具の充実を図る。	到達目標	・老朽化した水道管の布設替え。

事業内容	事業名	**非常備消防費**
	（具体的な施策）	◇水道管布設替えに伴い、立上り消火栓を地下式消火栓へ移設を行う。 ◇消火栓未設置エリアに、地下式消火栓を新設する。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	負担金補助及び交付金	3,416	国県支出金　450 一般財源　2,966
（平成25年度）	予算	負担金補助及び交付金	4,429	国県支出金　449 一般財源　3,980
（平成26年度）	計画	負担金補助及び交付金	1,800	国県支出金　300 一般財源　1,500
（平成27年度）	計画	負担金補助及び交付金	1,800	国県支出金　300 一般財源　1,500

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
8．消防・防災体制と国民保護	施策	（P61） ⑦国民保護法に基づく村民の安全対策	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	・国の計画見直しに伴い、日吉津村国民保護計画の見直しを行う。 ・テロや有事が発生した場合に、日吉津村にいる全ての人を保護するために作成された、日吉津村国民保護計画の周知を行う。	到達目標	・国の見直しに併せて、国民保護計画を見直し、修正を行う。 ・国民保護計画について、村民へ分かりやすく広報等により啓発を行う。

事業内容	事業名	国民保護計画策定事業
	（具体的な施策）	◇日吉津村国民保護協議会により、国民保護計画の見直しを行う。 ◇国民保護計画に基づき、体制の整備を行う。 ◇広報等により、国民保護について住民への啓発活動を行う。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬	12	一般財源　12
（平成25年度）	予算		-	
（平成26年度）	計画		-	
（平成27年度）	計画		-	

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（　）団体　（　）その他		
9．交通安全対策	施策	（P61） ①主要道路における交通安全施設の整備	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	交通事故から村民を守るため、道路等の交通安全施設を整備し、事故に遭わないようにする。	到達目標	・安全対策の強化（施設整備、表示等設置により死亡事故ゼロを達成する）

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇村内の主要道路、交差点付近など特に通学路を中心に交通安全施設の整備・点検の実施（行政） ・役場を中心に交通安全協会と連携をとり実施 ・駐在や住民の意見を聞き、要望の高い場所に、効率的に交通安全施設を設置する

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費	105	一般財源 105
(平成25年度)	予算	需用費	105	一般財源 105
（平成26年度）	計画	需用費	105	一般財源 105
（平成27年度）	計画	需用費	105	一般財源 105

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
9. 交通安全対策	施策	（P61） ②交通弱者に対する交通安全教育の推進	実施期間	2	団体等	交通安全協会

平成25年度実施計画

目的	交通安全教育を通じてひとりでも多くの村民の交通安全意識を高め、事故を減少させる。	到達目標	・高齢者ドライバー及び歩行者への安全啓発 ・児童生徒の通学の安全啓発 ・チャイルドシートの適正使用啓発

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇交通安全協会を中心に関係各機関と連携を取りながら、村民の交通安全意識を高める ・朝の通園・通学時の街頭指導 ・各年代に応じた交通安全教室を実施 ・交通弱者に対する交通安全啓発の強化

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		-	
(平成25年度)	予算		-	
(平成26年度)	計画		-	
(平成27年度)	計画		-	

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（廣嶋）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
9．交通安全対策	施策	（P61） ③交通安全運動の積極的な推進	実施期間	継続	団体等	交通安全協会

平成25年度実施計画

目的	年4回（春、夏、秋、年末）の交通安全運動を積極的に推進することにより、村民がより一層交通安全に関心を持ってもらえるようにする。	到達目標	・村民全体の交通安全意識の向上。 ・交通安全指導員・交通安全協会・PTA保護者会などとの連携による交通安全運動の展開

事業内容		
	事業名	**交通安全活動推進事業**
	（具体的な施策）	◇村民の交通安全意識を高める ・年4回の交通安全運動での街頭広報・街頭指導・防災無線・3チャンネルによる広報等を行う

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬・需用費等	828	一般財源 828
（平成25年度）	予算	報酬・需用費等	801	一般財源 801
（平成26年度）	計画	報酬・需用費等	801	一般財源 801
（平成27年度）	計画	報酬・需用費等	801	一般財源 801

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施策	（P62） ①防犯ネットワークづくりの推進	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	役場、駐在所、各機関・団体などがそれぞれの立場で連携しあいながら、危険情報の共有化やネットワーク化を図る。	到達目標	・関係機関との危険情報の共有化。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇警察から委嘱されている団体等との連携や危険情報の共有化を図る。 ・防犯連絡所 ・日吉津駐在所連絡協議会 ・小・中学校PTA ・青少年育成団体 ・米子地区防犯協議会

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	米子地区防犯協議会負担金	27	一般財源 27
（平成25年度）	予算	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28
（平成26年度）	計画	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28
（平成27年度）	計画	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（○）その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施策	（P62） ②防犯意識の高揚と防犯活動の推進	実施期間	H18～継続	団体等	防犯関係団体等

平成25年度実施計画

目的	防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの暴力追放や青少年非行防止活動を促進する。	到達目標	・各種防犯活動の推進。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの暴力追放や各種防犯活動を促進する。 ・米子警察署管内における、振り込め詐欺等の被害情報の広報。 ・大型ショッピングセンターにおける、防犯街頭キャンペーンへの参加。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	Ⅳ-30に計上
（平成25年度）	予算		－	Ⅳ-30に計上
（平成26年度）	計画		－	Ⅳ-30に計上
（平成27年度）	計画		－	Ⅳ-30に計上

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第４章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（○）その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施策	（P62） ③安心・安全のコミュニティづくりの推進	実施期間	H18～継続	団体等	各自治会

平成25年度実施計画

目的	一人ひとりが地域の課題に関心を持ち、それぞれが何らかの役割を果たしながら、地域の安全を守る取組みを進め、暖かな関係や地域づくりを推進する。	到達目標	・安全・安心な地域社会の実現。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇日吉津村生活安全条例の理念を実現する事業及び住民がそれぞれの責務を認識し、役割を分担しながら、共に安全で安心な地域社会の実現を目指す。 ・意識づくり、組織づくり、運動づくりに取組む。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
(平成25年度)	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

担当課（住民課）　担当者（梅林）

第4章　自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（○）その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施策	（P62） ④防犯灯の整備	実施期間	継続	団体等	各自治会

平成25年度実施計画

目的	防犯灯を整備することにより、夜間の犯罪の発生を抑制する。	到達目標	・防犯灯の設置及び維持管理。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇防犯灯の設置及び維持管理 ・自治会要望箇所への新設。 ・故障箇所の修繕。	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	需用費、工事請負費	1,857	一般財源　1,857
（平成25年度）	予算	需用費、工事請負費	1,825	一般財源　1,825
（平成26年度）	計画	需用費、工事請負費	1,825	一般財源　1,825
（平成27年度）	計画	需用費、工事請負費	1,825	一般財源　1,825

その他意見等

＜第５章　進んで学び、明日の文化を築こう＞

1．新しい地域創造･コミュニティづくり

施　　策	担当課	P	備　　考
①コミュニティ計画づくりの推進	総務課	1	
②自治公民館の有効活用	総務課	2	

2．地域特性を活かした活性化

施　　策	担当課	P	備　　考
①国道４３１号沿線を中心とした活性化	建設産業課	3	
②村内外に発信する活性化イベント	総務課	4	

3．国際理解･交流と国内地域間交流

1）国際理解･交流

施　　策	担当課	P	備　　考
①国際交流協会等への支援と国際理解の推進	総務課	5	

2）国内地域間交流

施　　策	担当課	P	備　　考
①交流連携による地域力の向上	総務課	6	

4．地域情報化と電子自治体の推進

施　　策	担当課	P	備　　考
①ケーブルテレビによる情報提供	総務課	7	
②電子自治体への体制づくり	総務課	8	
③個人情報の保護	総務課	9	

第4部　計画の推進

1．日吉津村自治基本条例の推進

施　　策	担当課	P	備　　考
①自治基本条例推進委員会による推進	総務課	１０	
②住民投票条例の制定	総務課	１１	

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（松田真澄）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
1．新しい地域創造・コミュニティづくり	施策	（P64） ①コミュニティ計画づくりの推進	実施期間	H16～継続	団体等	各地区の推進組織と連携

平成25年度実施計画

目的	一人でも多くの村民が、地域コミュニティに関心を持ち、自ら地域の将来を考える取組みとして、自治会毎の「コミュニティ計画」づくりを推進する。	到達目標	・未着手や活動が停滞している自治会への働きかけや情報交換を行う。 ・取組みが継続された地域の「コミュニティ計画」の作成を支援する。

事業内容		
	事業名	**地域政策事業**
	（具体的な施策）	（地域政策事業） ◇コミュニティ推進のための講演会、学習会等の開催する。 ◇防災への認識の高揚と防災への取組みの推進する。 ◇各地域のコミュニティ推進に係る継続事業（同一事業3ヵ年以内継続可能）及び新規事業に関して活動支援のため補助する。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報償費、費用弁償、消耗品費、補助金	929	一般財源 929
（平成25年度）	予算	報償費、費用弁償、補助金	640	一般財源 640
（平成26年度）	計画	報償費、費用弁償、補助金	640	一般財源 640
（平成27年度）	計画	報償費、費用弁償、補助金	640	一般財源 640

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（○）その他		
1．新しい地域創造・コミュニティづくり	施策	（P64） ②自治会公民館の有効活用	実施期間	H16～H23年度	団体等	各自治会

平成25年度実施計画

目的	自治会公民館の部分的な改良によるバリアフリー化経費を助成し、高齢者等でも利用しやすい施設とし、自治会公民館活動を助長する。 また、老朽化する自治会公民館を早期修繕することで、施設の長寿命化や活用の活性化を図る。	到達目標	・未実施自治会公民館のバリアフリー化事業の実施。 ・誰もが安心して活用できる、自治会公民館の維持。

事業内容	事業名	**一般管理費臨時**
	（具体的な施策）	◇自治会公民館バリアフリー化事業基準 ・助成対象経費 公民館を利用する際、車椅子等での利用が出来るようにするための改修工事に係る費用。 ・助成基準 事業費の3分の2補助（補助上限200万円）。 ◇自治会活動支援補助金 ・補助対象経費 村補助金で建設・設置した自治会公民館及び附帯施設の修繕に係る経費 ・補助基準 事業費30万円以上のものに対し、必要経費の2分の1以下（ただし、1件につき30万円を限度とする）。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	負担金補助及び交付金	879	一般財源　879
(平成25年度)	予算	負担金補助及び交付金	3,330	一般財源　3,330
（平成26年度）	計画	負担金補助及び交付金	600	一般財源　600
（平成27年度）	計画	負担金補助及び交付金	600	一般財源　600

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（建設産業課）　担当者（福井）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
2．地域特性を活かした活性化	施策	（P68） ①国道431号沿道を中心とした活性化	実施期間	H18～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	県西部の玄関口という恵まれた位置環境を活かし、国道431号沿道を中心とした活性化を図る。	到達目標	・国道431号沿道は、土地利用計画で商業区域として位置付けられており、本計画に基づき、沿道の活性化を図る。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	◇都市計画の上位計画で、県が定める米子境港都市計画区域マスタープランの見直し ◇市街化区域への編入を前提とした地区計画の推進 ◇市街化区域への編入の検討 ◇国道431号沿道及び周辺のまちづくりの検討	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（松田真澄）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（　）村直営　（○）団体　（○）その他		
2．地域特性を活かした活性化	施策	（P68） ②村内外に発信する活性化イベント	実施期間	H19～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	水辺の楽校や海浜運動公園などを中心にイベントなど交流の場を設け、村内外からの参加者を得て地域の活性化を図る。	到達目標	イベント開催及び新規イベントに向けた、村内外各実行団体等との協議。

事業内容	事業名	
	（具体的な施策）	◇イベントの開催 水辺の楽校や海浜運動公園等で行われる各種団体によるイベントを支援する。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（松田和博）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（ ）村直営　（○）団体　（ ）その他		
3．国際理解・交流と国内地域間交流 1）国際理解・交流	施策	（P69） ①国際交流協会等への支援と国際理解の推進	実施期間	H元～継続	団体等	日吉津村国際交流協会

平成25年度実施計画			
目的	村民の国際理解が進むよう、国際交流協会を中心に、各種・各層の交流事業を実施する。	到達目標	・国際交流協会の活動を支援し、村民の国際理解を推進する。
事業内容	事業名	国際交流事業	
	（具体的な施策）	◇村国際交流協会（会員45名）を中心に各種事業へ取組む ・講師等を招いて韓国等の国際理解の講座や交流活動、語学講座を開催する ◇ふれあいフェスタにおいて、活動等の紹介を展示する ◇ハローほうき国際交流フェスティバルに参加する ◇モンゴルへの友好交流ツアーへ参加し、モンゴル中央県と村民との交流を支援する	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	補助金	50	一般財源 50
（平成25年度）	予算	補助金	50	一般財源 50
（平成26年度）	計画	補助金	50	一般財源 50
（平成27年度）	計画	補助金	50	一般財源 50

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（松田和博）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
3．国際理解・交流と国内地域間交流 2）国内地域間交流	施策	（P69） ②交流連携による地域力の向上	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	交流人口の増加などを踏まえ、住民自治の先進地との連携や民間地域間交流の推進を図る	到達目標	・先進地との交流、連携により、地域力の向上を図る
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	・地域の可能性を高め、振興を図るため、先進的な市町村との交流活動を推進する。	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（松田和博）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4．地域情報化と電子自治体の推進	施策	（P70） ①ケーブルテレビによる情報提供	実施期間	H14～継続	団体等	㈱中海テレビ放送

平成25年度実施計画

目的	情報化社会への対応を目指し、ケーブルテレビの村専用チャンネルをによる村議会中継や自主制作放送等の番組を発信する。	到達目標	・村の施策などを村民に分かりやすく紹介する。 ・放送体制の強化に努め、ケーブルテレビの加入促進を図る。 ・村民に親しまれる放送、参加できる番組づくりに努める。

事業内容		
	事業名	**3チャンネル運営事業**
	（具体的な施策）	◇日吉津113チャンネルにて、映像放送及び文字放送の実施 ・村民のボランティア活動の紹介、地域の話題、イベント情報、保育所・小学校での様子、行政情報等をわかりやすく放送する。 ◇番組を繰り返し放送 ・基本的に30分の番組を作成し、毎週日曜日から土曜日までの1週間繰り返し放送する ◇議会中継を中海テレビ放送に一部委託し、職員との2人体制で行う ◇年4回の定例会「開会・一般質問」を中継。3月定例会は「討論・採決」も中継する。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	委託料・負担金	7,533	一般財源 7,533
（平成25年度）	予算	委託料・負担金	7,533	一般財源 7,533
（平成26年度）	計画	委託料・負担金	7,533	一般財源 7,533
（平成27年度）	計画	委託料・負担金	7,533	一般財源 7,533

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4．地域情報化と電子自治体の推進	施策	（P70） ②電子自治体への体制づくり	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	ユビキタス社会（情報通信技術の普及した社会）に向けての情報基盤整備に努める。	到達目標	電子自治体体制への基盤整備を行う。

事業内容	事業名	**一般管理費経常**
	（具体的な施策）	◇電子自治体への体制づくりのため、システムの検討をするとともに基盤整備を図る。 ・生活保護システムの改修 ・下水道システムの更新 ・職員等パソコン及びプリンターの更新

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	電算システム	31,141	国県支出金　1,981 一般財源　29,160
(平成25年度)	予算	電算システム	41,701	国県支出金　3,463 一般財源　38,238
(平成26年度)	計画	電算システム	40,091	国県支出金　3,463 一般財源　36,628
(平成27年度)	計画	電算システム	40,091	国県支出金　3,463 一般財源　36,628

その他意見等

第6次総合計画実施計画（H25）

担当課（総務課）　担当者（仲原）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
4．地域情報化と電子自治体の推進	施策	（P70） ③個人情報の保護	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	情報セキュリティの強化に努める。	到達目標	情報漏洩の防止。

事業内容	事業名	**一般管理費経常**
	（具体的な施策）	◇個人情報の遵守、周知徹底のため職員の研修を行う。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	ウイルス対策ソフト使用料	596	一般財源 596
(平成25年度)	予算	ウイルス対策ソフト使用料	631	一般財源 631
(平成26年度)	計画	ウイルス対策ソフト使用料	642	一般財源 642
(平成27年度)	計画	ウイルス対策ソフト使用料	631	一般財源 631

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（長谷）

第5章　進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
5. 日吉津村自治基本条例の推進	施策	（P70） ①自治基本条例推進委員会による推進	実施期間	継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	・自治基本条例の各条文についての進捗状況を管理し、行政、議会、村民への提言等を行いながら、条例の推進を図る。	到達目標	・条例の実効性を高め、参画と協働の円滑な推進と村民の自治の発展を図る。

事業内容	事業名	自治基本条例推進事業
	（具体的な施策）	◇推進委員会の開催 ・委員12名、任期2年(平成23年7月～) ・年5回開催 提言（議会、村民に対して）の検討 小学校6年生対象に条例説明 自治基本条例の進捗状況のチェック ◇自治基本条例のPR ・広報誌、ホームページなどを利用し、住民への周知を図る。

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績	報酬	168	一般財源 168
(平成25年度)	予算	報酬	180	一般財源 180
(平成26年度)	計画	報酬	180	一般財源 180
(平成27年度)	計画	報酬	180	一般財源 180

その他意見等

担当課（総務課）　担当者（長谷）

第4部　計画の推進			実施主体	（○）村直営　（ ）団体　（ ）その他		
5. 日吉津村自治基本条例の推進	施策	（P70） ②住民投票条例の制定	実施期間	H19～継続	団体等	

平成25年度実施計画

目的	・村政に関する重要な事項について、住民の意見を直接問う住民投票を実施することができるように、常設型の住民投票条例を制定する。	到達目標	平成24年6月1日から日吉津村住民投票条例を施行している。
事業内容	事業名		
	（具体的な施策）	・住民投票条例及び住民投票条例施行規則を周知し、情報提供に努める。	

実績額と予算額等（支出の積算内訳・財源内訳：千円）

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳（特財等）
平成24年度	実績		－	
（平成25年度）	予算		－	
（平成26年度）	計画		－	
（平成27年度）	計画		－	

その他意見等